

令和7年版

消 防 年 報

東山梨行政事務組合

東山梨消防本部



表紙の写真

令和7年度防火ポスター最優秀作

山寺 朝陽

山梨小学校4年

ま え が き

- 1 この年報は、東山梨消防本部の消防現勢及び令和7年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考に資するとともに、広く消防事情を一般に紹介するため編集したものです。
- 2 火災・救急については、暦年、予防統計・予算等に関するものについては会計年度を用い作成しました。

令和8年4月

東 山 梨 消 防 本 部

も く じ

〈概 要〉

東山梨地区の位置	1
東山梨消防本部管内の署所の位置	2
東山梨消防本部のあゆみ	3

〈総務関係〉

消防組織・財政等のあらまし	14
消防本部組織機構	16
消防本部事務分掌	17
消防署事務分掌	18
市別の消防力概要	19
市別の面積・世帯数・人口に対する消防力概要	19
消防力の整備指針と現有	20
職員配置状況	21
階級別・年齢別職員状況	22
階級別勤続年数状況	23
職員居住地状況	23
施設状況	24
車両配置状況	24
現有車両状況	25
機械器具保有状況	26
過去5年間の決算状況	28
令和8年度歳入歳出予算	29

〈職員研修〉

職員研修のあらまし	31
本部内訓練実施状況・救急救命士病院実習	32
県外研修等の状況	33
職員の学校教養派遣状況	34

〈警防関係〉

火災のあらまし	35
火災発生状況	36
年別火災発生状況	37
市別建物火災発生状況	38
市別林野火災発生状況	38
市別車両火災発生状況	38
市別その他火災発生状況	38
月別・曜日別・時間別火災発生状況	39
気象別火災発生状況	40
原因別火災発生状況	41
年間の火災件数比較状況	42
過去5年間の建物火災比較状況（火災発生件数）	43
過去5年間の建物火災比較状況（焼損面積）	43
過去5年間の建物火災比較状況（損害額）	43
過去5年間の建物火災比較状況（1件当たりの焼損床面積）	43
建物火災出火箇所別状況	44
火災による死傷者発生状況	44

<救急・救助関係>

救急・救助のあらまし	45
月別救急出場状況	46
救急事故種別出場状況	47
曜日別・時間別・覚知別救急出場状況	48
署・分署別救急出場状況	49
程度別搬送状況	49
性別搬送人員状況	49
年齢区分別・傷病程度別搬送状況	50
応急処置実施状況	50
医療機関別搬送人員状況	51
市別救急出場状況	51
P A連携出場状況	51
年別救急出場状況	52
中央自動車道内の年別救急出場状況	53
応急手当普及啓発講習実施状況	53
山梨県ドクターヘリ・ドクターカー要請件数	54
救助活動状況	55
主な人命救助活動状況	55
山梨県消防防災ヘリコプター「あかふじ」要請件数	56

<予防関係>

火災予防のあらまし	57
市別防火対象物状況	58
建築同意処理状況（市別同意件数）	59
建築同意処理状況（申請要旨別同意件数）	60
建築同意処理状況（建築同意の構造別件数）	61
建築同意処理状況（建築同意の階層別件数）	61
予防査察実施状況	62
防火対象物定期点検報告・特例認定処理状況	62
階層別中高層建築物状況	63
法令・条例に基づく各種届出等受理件数状況	64
市別危険物施設状況	65
危険物施設の推移状況	65
危険物製造所等類別状況	66
危険物製造所等倍数別状況	66
危険物製造所等の事務処理状況	67
防火・防災管理者選任届状況	68
幼年・少年消防クラブ状況	69
東山梨地区危険物安全協会	70

<通信・気象関係>

通信・気象のあらまし	71
1 1 9 番受信状況	72
災害用テレホンサービス利用状況	73
通信機器配置状況	73
月別気象状況	74
特異気象の発令状況	74
月別温度状況	75
月別湿度状況	75

概要

東山梨地区の位置

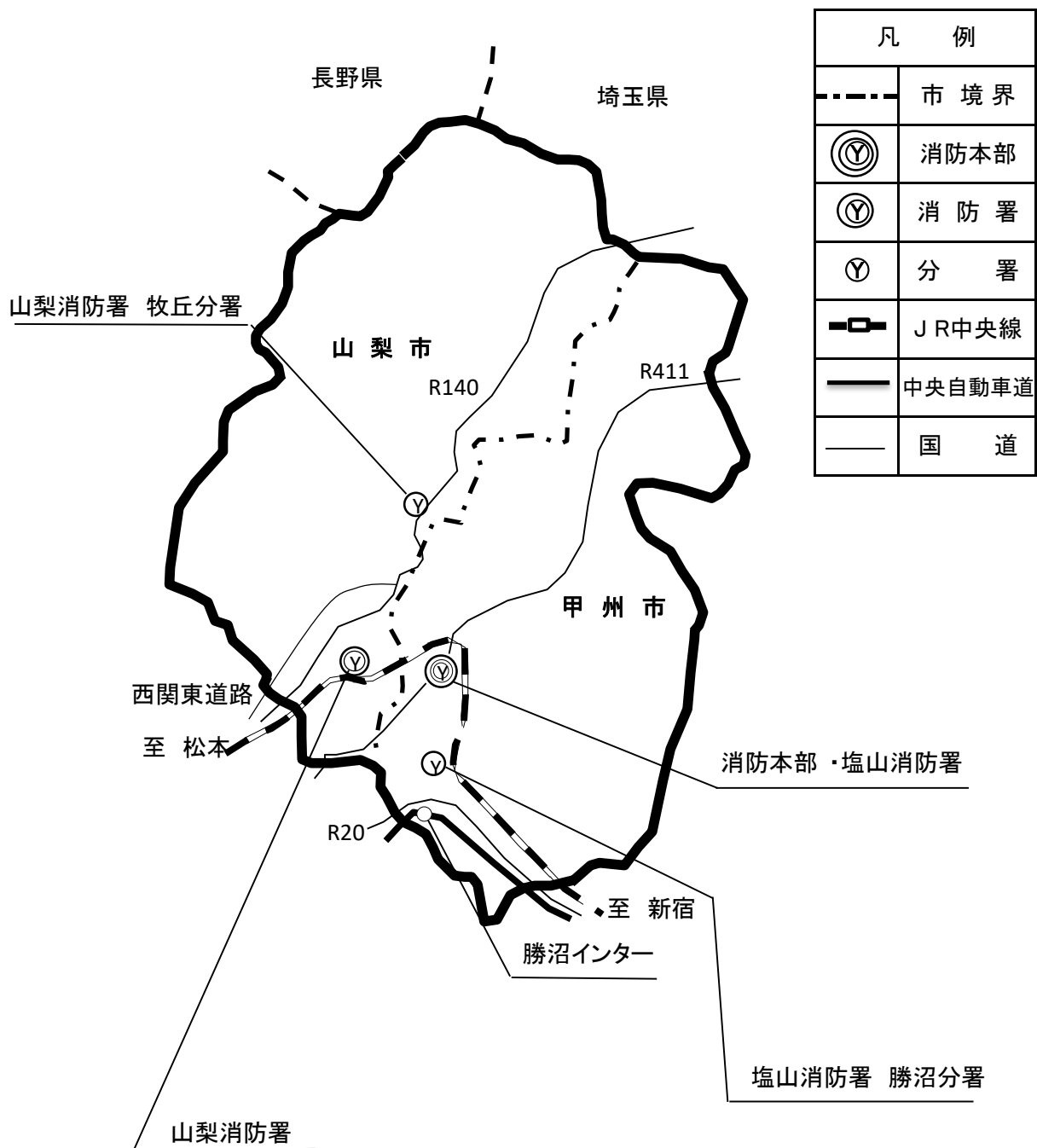


面積・世帯数・人口

(令和8年4月1日現在 住民基本台帳)

種 別 区 分	面 積 (k m ²)	世 帯 数 (世帯)	人 口 (人)
東 山 梨 地 区	553.91	27,955	60,691
山 梨 県	4,465.27	352,175	777,642

東山梨消防本部管内の署所の位置



当管内は、都心の西約100kmにある甲府盆地の北東部に位置し、山梨市及び甲州市により構成され、総面積553.91km²のうち、そのほとんどが山林原野等で農地と宅地が占める割合はわずかであるが、南部及び西部は平坦な地形を利用し、ぶどうや桃などの果樹栽培が盛んであり、北東部は秩父多摩甲斐国立公園に指定された自然美豊かな山岳地帯である。

東山梨消防本部のあゆみ

- 昭和46. 8. 1 東山梨広域市町村圏協議会において常備消防計画策定
12. 12 東山梨広域消防推進協議会設立総会
47. 4. 15 消防組織法に基づく政令指定
6. 13 東山梨消防組合設立許可を申請、推進協議会解散
7. 1 山梨県指令地第7-3号をもって東山梨消防組合許可
塩山市長 笹本保雄 管理者に就任
8. 11 第1回東山梨消防組合議会開催、議長雨宮育朗選任
9. 1 東山梨消防本部発足、消防長 長沼正臣 就任
9. 14 理事会開催(庁舎建設、消防士採用について)
10. 14 理事会開催(庁舎建設、消防団との連携について)
10. 19 組合議会臨時会開催
10. 20 管内消防団長会議開催(出動協定について)
10. 23 消防本部庁舎入札
11. 2 消防本部庁舎起工式
11. 12 消防職員採用試験(67名応募、競争率2.1倍)
11. 21 組合議会議員先進地視察(埼玉県寄居消防本部)
48. 1. 22 管内消防団長会議開催(出動協定について)
2. 14 管内消防団長先進地視察
2. 20 消防職員31名採用(第1期生) 初任教養のため消防学校入校
3. 27 採用消防職員先進地(峡北)消防本部に実務研修派遣
4. 28 出動協定調印式
5. 1 東山梨消防本部、塩山消防署落成式
職員31名、消防ポンプ自動車1台、救急車2台、救助連絡車1台、消防長車1台で実動
開始
10. 7 消防職員採用試験(第2・3期生)
10. 19 組合議会定例会開催
10. 26 山梨消防署、春日居、牧丘、勝沼分署入札
11. 2 山梨消防署起工式
11. 10 勝沼分署起工式
11. 16 春日居分署起工式
12. 1 無線機基地局アンテナ、塩山市上塩後1279番地に移動
12. 10 牧丘分署起工式
49. 2. 1 消防職員採用15名(第2期生)
2. 4 2期生初任教養のため消防学校入校(3/2卒業)
2. 23 組合議会定例会開催
2. 25 消防ポンプ自動車(A2級)購入、山梨消防署に配置
3. 1 救助連絡車(ニッサンセドリック)購入、山梨消防署へ配置
3. 1 救急車(2B型)5台購入、塩山、山梨消防署、春日居、牧丘、勝沼分署へ配置
3. 25 震災対策、林野火災用として可搬式ポンプ(C1級)を5台購入
塩山、山梨消防署、春日居、牧丘、勝沼分署へ配置
4. 1 消防職員採用7名(第3期生)
4. 2 春日居分署落成式、実動開始
4. 3 勝沼分署落成式、実動開始
4. 4 山梨消防署落成式 職員28名、消防ポンプ自動車1台、救急車1台、救助連絡車1台で
実動開始
4. 15 3期生初任教養のため消防学校入校(6/20卒業)
5. 22 牧丘分署落成式、実動開始
7. 30 受令機配置(係長以上)
10. 30 組合議会定例会開催
11. 24 消防職員採用試験(第4期生)
12. 1 東山梨消防本部庁舎東側1,863㎡の訓練場確保

- 昭和50. 1. 31 18m級はしご付消防ポンプ自動車(山梨消防署配置)、化学消防ポンプ自動車(塩山消防署配置)購入
2. 26 組合議会定例会開催
4. 1 消防職員採用7名(第4期生)
4. 15 4期生初任教養のため消防学校入校(6/28卒業)
6. 9 組合議会臨時会開催
9. 1 山梨県農業共済連合会から、救急車(2B級)1台寄贈
9. 19 訓練場に訓練塔完成(本塔高さ17.20m補助塔8.20m)
10. 22 組合議会定例会開催
51. 2. 23 組合議会定例会開催
7. 21 第3回山梨県消防職員救助技術訓練大会を訓練場で開催
10. 25 組合議会定例会開催
11. 16 消防職員採用試験(第5期生)
12. 3 高圧コンプレッサー格納庫(牧丘分署設置)完成
12. 22 高圧コンプレッサー購入
52. 3. 4 組合議会定例会開催
4. 1 消防職員採用11名(第5期生)
4. 11 5期生初任教養のため消防学校入校(7/30卒業)
10. 30 組合議会定例会開催
11. 15 東山梨消防組合設立5周年記念式典
12. 20 中央自動車道勝沼～大月間開通による救急業務の開始
53. 2. 28 組合議会定例会開催
11. 4 組合議会定例会開催
54. 3. 27 組合議会定例会開催
3. 31 山梨消防署増築完成
4. 5 消防長 三枝宗徳 就任
6. 12 組合議会臨時会開催議長選出
10. 27 組合議会定例会開催
12. 7 消防職員採用試験(第6期生)
12. 22 新鋭消防ポンプ車(CD-II型)購入、山梨消防署へ配置
55. 2. 1 (社)日本損害保険協会より救急車(2B級)1台寄贈され、牧丘分署へ配置
2. 10 本部、塩山消防署庁舎増改築完成、同時に非常電源設備完成(10kW)
2. 21 救助連絡車(ニッサンセドリックバン)購入、塩山消防署へ配置
2. 28 組合議会定例会開催
3. 25 山梨消防署(5kW)、春日居、牧丘、勝沼分署(1kW)非常電源設備完成
3. 26 塩山、山梨消防署へ給油取扱所(非常用燃料)設置
3. 31 上塩後地内無線基地局無線塔を勝沼町菱山日向5261番地へ移設
4. 1 消防職員採用6名(第6期生)
4. 10 6期生初任教養のため消防学校入校(8/30卒業)
10. 30 組合議会定例会開催
12. 10 新鋭消防ポンプ車(CD-II型)購入、塩山消防署へ配置
56. 2. 26 組合議会定例会開催
3. 2 (社)日本損害保険協会より救急車(2B級ニッサンキャラバン)1台寄贈され勝沼分署へ配置
3. 12 昇任試験(3/12・3/16・3/17)実施
3. 27 救急車(トヨタハイエース)、業務連絡車(ブルーバード)購入、山梨消防署へ配置
- 3・31 緊急時用浄水機、非常用発電機各1台を管内市町村へ配置
4. 1 消防職員採用2名(第7期生)
4. 8 7期生初任教養のため消防学校入校(9/26卒業)
9. 7 塩山市長 植野 保 管理者に就任
10. 26 組合議会定例会開催
12. 3 消防職員採用試験(第8期生)
57. 1. 29 (社)日本損害保険協会より救急車(2B級)1台寄贈され春日居分署へ配置
1. 29 救急車(2B級ニッサンキャラバン)購入、塩山消防署へ配置
1. 30 緊急時用浄水機5台、非常用発電機7台を消防署、分署へそれぞれ配置

- 昭和57. 2. 4 山梨県防災行政無線供用開始
 2. 25 組合議会定例会開催
 3. 8 昇任試験(3/8・3/9・3/10)実施
 4. 1 消防職員採用3名(第8期生)
 7. 10 救命ボート(アルミ製折りたたみ)購入、山梨消防署へ配置
 10. 26 組合議会定例会開催
 11. 7 消防職員採用試験(第9期生)
 11. 10 中央自動車道全線開通による勝沼〜一宮御坂間下り線救急業務開始
 11. 11 東山梨消防組合設立10周年記念式典
 11. 27 救助連絡車(スバルレオーネエステートバン4WD)購入、消防本部へ配置
58. 2. 24 組合議会定例会開催
 3. 18 救急指令装置(B型電子式)及び自動交換機設備(電子式)完成
 4. 1 消防職員採用5名(第9期生)
 10. 27 組合議会定例会開催
59. 2. 1 救助工作車(いすゞフォワード)購入、塩山消防署へ配置
 2. 27 組合議会定例会開催
 3. 5 昇任試験(3/5・3/6・3/14・3/15)
 7. 25 組合議会臨時会開催
 7. 31 指令車(ニッサンセドリックバン)購入、山梨消防署へ配置
 10. 26 組合議会定例会開催
 11. 4 消防職員採用試験(第10期生)
60. 2. 27 組合議会定例会開催
 4. 1 消防長 窪川正隆 就任
 4. 1 消防職員採用6名(第10期生)
 4. 25 組合議会臨時会開催
 8. 15 塩山市長 向山吉苗 管理者に就任
 10. 16 (財)日本消防協会より救急車(トヨタ2B型)1台寄贈され、塩山消防署へ配置
 10. 28 組合議会定例会開催
 11. 10 消防職員採用試験(第11期生)
 12. 25 組合議会臨時会開催
61. 2. 27 組合議会定例会開催
 3. 4 昇任試験(3/4・3/5・3/13・3/14)
 3. 20 東山梨消防本部訓練場1,232㎡拡張(購入分636㎡)
 3. 25 (社)日本損害保険協会より救急車(トヨタ2B型)1台寄贈され、山梨消防署へ配置
 4. 1 消防長 初鹿野峰雄 就任
 4. 1 消防職員採用4名(第11期生)
 10. 28 組合議会定例会開催
 11. 9 消防職員採用試験(第12期生)
 11. 27 (財)日本防火協会より防火広報車(いすゞ)1台寄贈される
 12. 25 組合議会臨時会開催
 12. 26 化学消防ポンプ自動車(いすゞフォワード)購入、塩山消防署へ配置
62. 1. 16 (社)日本自動車工業会より救急車(トヨタ2B型)1台寄贈され、塩山消防署へ配置
 1. 27 組合議会定例会開催
 3. 9 昇任試験
 4. 1 消防長 平塚熊男 就任
 4. 1 消防職員採用4名(第12期生)
 10. 14 全国消防長会組合消防委員会、石和町(10/14・10/15)開催
 10. 30 組合議会定例会開催
 11. 16 東山梨消防組合設立15周年記念式典
 12. 25 組合議会臨時会開催
63. 2. 17 昇任試験(2/17・2/18・2/19・2/20)
 2. 22 消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、山梨消防署へ配置
 2. 29 組合議会定例会開催
 10. 24 組合議会定例会開催
 12. 26 組合議会臨時会開催

- 昭和63. 12. 27 救急車(いすゞ2B型)購入、山梨消防署へ配置
平成 元. 2. 1 消防ポンプ自動車(CD- I 型)購入、塩山消防署へ配置
2. 27 組合議会定例会開催
4. 1 消防長 坂本恵弘 就任
7. 6 組合議会臨時会開催
8. 16 塩山市長 植野 保 管理者に就任
10. 23 組合議会定例会開催
12. 26 組合議会臨時会開催
2. 2. 26 組合議会定例会開催
3. 8 昇任試験(3/8・3/9・3/12・3/13)
3. 30 はしご付消防自動車(ドイツ製イベコマギルス30m級)購入、山梨消防署へ配置
4. 1 消防長 廣瀬高明 就任
10. 24 組合議会定例会開催
12. 20 組合議会臨時会開催
12. 26 消防指令車(トヨタクラウン)購入、塩山消防署へ配置
3. 1. 31 救急自動車(2B型3,000cc)購入、山梨消防署へ配置
2. 19 (社)日本損害保険協会より救急自動車(2B型3, 000cc)1台寄贈され、塩山消防署へ配置
2. 20 組合議会定例会開催
2. 28 消防無線救急波設置
3. 14 昇任試験(3/14・3/15)
4. 1 ふれあいペンダント(緊急通報システム)事業実動開始
6. 11 組合議会臨時会開催
6. 14 東山梨消防組合施設整備審議会開催
7. 25 東山梨消防組合施設整備審議会開催
8. 25 東山梨消防組合施設整備審議会開催
10. 11 東山梨消防組合施設整備審議会開催
10. 29 組合議会定例会開催
11. 15 消防職員採用試験(第13期生)
11. 16 東山梨消防組合施設整備審議会開催
11. 18 昇任試験(11/18・11/19 消防士長・消防副士長 12/2・12/3 消防司令・消防司令補)
12. 26 組合議会臨時会開催
12. 26 東山梨消防組合施設整備審議会開催
4. 1. 16 東山梨消防組合施設整備審議会開催
2. 26 組合議会定例会開催
4. 1 消防長 萩原 實 就任
4. 1 消防職員2名採用(第13期生)
5. 6 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
5. 25 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
6. 9 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
8. 11 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
8. 11 先進地視察研修(8/11～8/12)
9. 8 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
10. 13 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
10. 23 組合議会定例会開催
10. 28 東山梨消防組合設立20周年記念式典
11. 17 全国消防長会技術委員会開催(石和町)
11. 19 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
11. 25 消防職員採用試験(第14期生)
12. 11 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
12. 24 組合議会臨時会開催
5. 1. 13 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
2. 3 昇任試験(2/3消防司令・消防士長・消防副士長 2/4消防士長・消防副士長)
2. 22 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
3. 1 組合議会定例会開催
4. 1 消防職員5名採用(第14期生)

- 平成 5. 4. 2 勝沼町深沢地区林野火災発生(75ha焼損)
8. 12 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
8. 16 塩山市長 三枝 剛 管理者に就任
8. 31 組合議員臨時会開催
10. 29 組合議会定例会開催
11. 25 消防職員採用試験(第15期生)
12. 24 組合議会臨時会開催
6. 2. 23 組合議会定例会開催
3. 15 昇任試験(3/15・3/16 消防司令補)
3. 28 高規格救急自動車(トヨタ・ハイメディック4, 000cc)高度救命処置用資機材購入、塩山消防署へ配置
3. 28 小型動力ポンプ積載車(ダイハツ・ハイゼットバン660cc)購入、春日居、牧丘、勝沼分署へ配置
4. 1 消防長 鶴田邦夫 就任
4. 1 消防職員5名採用(第15期生)
4. 12 組合議会臨時会開催
9. 30 消防指令車(東山指揮1)購入
10. 25 組合議会定例会開催
11. 25 消防職員採用試験(第16期生)
12. 27 組合議会臨時会開催
7. 2. 27 組合議会定例会開催
3. 1 昇任試験(3/1消防司令 3/2・3/3 消防司令補)
4. 1 消防長 角田袈裟三 就任
4. 1 消防職員6名採用(第16期生)
7. 6 組合議会臨時会開催
8. 7 山梨県遊技協同組合より緊急指令車(トヨタランドクルーザー)1台の寄贈を受け、消防課へ配置し、東山指揮1を山梨指揮1として配置
8. 10 東京消防庁消防相互応援協定締結
10. 31 組合議会定例会開催
11. 24 消防職員第1次採用試験(第17期生)
12. 14 消防職員第2次採用試験
12. 22 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
12. 26 組合議会臨時会開催
8. 1. 1 塩山消防署高規格救急隊運用開始
1. 19 東山梨消防組合消防施設整備推進幹事会開催
2. 28 組合議会定例会開催
3. 4 昇任試験(3/4・3/5 消防司令補・消防士長)
3. 12 救急車購入、春日居分署へ配置
4. 1 消防長 武川勝秀 就任
4. 1 消防職員5名採用(第17期生)
7. 25 秩父消防本部と応援協定締結
9. 13 (社)日本損害保険協会より水槽付ポンプ自動車1台の寄贈を受け、山梨消防署へ配置
10. 30 組合議会定例会開催
11. 18 甲府商工信用金庫より救急自動車1台の寄贈を受け、牧丘分署へ配置
12. 25 組合議会臨時会開催
9. 2. 26 組合議会定例会開催(消防職員定数を100名とした)
3. 11 勝沼町深沢地区林野火災発生(374. 9ha焼損)
3. 17 昇任試験(消防士長・消防副士長)
3. 20 消防無線全国共通波設置
4. 1 東山梨行政事務組合発足
4. 30 東山梨行政事務組合設立
4. 30 東山梨消防本部発足25周年記念式典
5. 7 組合議会臨時会開催
5. 20 東山梨消防本部・塩山消防署庁舎起工式
8. 26 組合議会臨時会開催
10. 30 組合議会定例会開催
11. 9 消防職員第1次採用試験(第18期生)

- 平成 9. 11. 28 消防職員第2次採用試験
12. 25 組合議会臨時会開催
10. 1. 12 昇任試験(1/12消防司令・消防副士長 1/13消防司令補 1/14消防司令補・消防副士長)
2. 25 組合議会定例会開催
3. 31 東山梨消防本部・塩山消防署庁舎完成
4. 1 消防長 保坂武洋 就任
4. 1 消防職員3名採用(第18期生)
4. 13 東山梨消防本部・塩山消防署新庁舎で業務開始 (塩山市西広門田385番地に移転)
4. 27 東山梨消防本部・塩山消防署庁舎竣工式
10. 1 訓練場を防災ヘリコプター場外離着陸場として供用開始
10. 30 組合議会定例会開催
11. 20 大型油圧救助器具購入、救助工作車に積載、塩山消防署へ配置
12. 24 組合議会臨時会開催
11. 1. 20 昇任試験(消防副士長)
2. 26 組合議会定例会開催
3. 4 災害対応特殊救急車(高規格救急車ニッサンパラメディック3,300cc)
高度救急処置用資機材購入、山梨消防署へ配置
4. 1 山梨消防署高規格救急隊運用開始
5. 24 組合議会臨時会開催
10. 28 組合議会定例会開催
12. 27 組合議会臨時会開催
12. 2. 2 昇任試験(消防副士長)
2. 23 組合議会定例会開催
4. 1 ポンプ隊と救急隊の連携(PA連携)の運用開始
6. 13 第27回山梨県消防職員救助技術訓練大会を訓練場で開催
8. 7 救助工作車(Ⅱ型)更新、塩山消防署へ配置
10. 24 組合議会定例会開催
12. 26 組合議会臨時会開催
13. 2. 28 組合議会定例会開催(消防職員定数を110名とした)
4. 9 組合議会臨時会開催
7. 17 山梨県消防特別救助隊合同訓練開催(山梨市)
10. 22 組合議会定例会開催
11. 11 消防職員第1次採用試験(第19期生)
12. 11 消防職員第2次採用試験
12. 26 組合議会臨時会開催
14. 1. 28 昇任試験(1/28消防士長・消防副士長 1/30消防司令補 2/4消防司令)
2. 28 組合議会定例会開催
3. 12 化学消防ポンプ自動車及び救急自動車更新(塩山消防署及び勝沼分署へ配置)
4. 1 消防長 谷沢広男 就任
4. 1 消防職員4名採用(第19期生)
9. 2 消防本部発足30周年記念式典
10. 21 組合議会定例会開催
12. 26 組合議会臨時会開催
15. 1. 22 昇任試験(消防士長・消防副士長)
2. 25 組合議会定例会開催
3. 12 消防情報ネットワークシステム運用開始
3. 18 消防長車及び消防指令車更新(消防本部及び塩山消防署へ配置)
6. 9 組合議会臨時会開催
11. 4 組合議会定例会開催
11. 25 組合議会臨時会開催
16. 1. 15 災害対応特殊救急車更新(高規格救急車トヨタハイメディック)
高度救命資機材購入、塩山消防署へ配置
2. 3 昇任試験(2/3消防士長・消防副士長 2/4消防司令 2/5消防司令補)
2. 25 組合議会定例会開催
6. 11 組合議会臨時会開催

- 平成16. 6. 18 山梨消防署庁舎起工式
10. 12 山梨消防署春日居分署を東八消防本部に移管
笛吹市誕生
10. 22 救急自動車(2B型3,370cc)更新、山梨消防署・牧丘分署へ配置
10. 25 組合議会定例会開催
11. 7 消防職員第1次採用試験(第20期生)
12. 9 消防職員第2次採用試験
12. 24 組合議会臨時会開催
17. 2. 16 昇任試験(2/16消防司令補 2/17消防士長・消防副士長 2/18消防司令)
2. 22 組合議会定例会開催
3. 22 新山梨市誕生
4. 1 消防長 中山信猛 就任
4. 1 消防職員3名採用(第20期生)
6. 6 組合議会臨時会開催
6. 22 東山梨消防本部・山梨消防署新庁舎で業務開始(山梨市小原西100番地1に移転)
7. 11 東山梨消防本部・山梨消防署新庁舎竣工式
8. 12 組合議会臨時会開催
8. 16 塩山市長 田辺 篤 管理者に就任
10. 25 組合議会定例会開催
11. 1 甲州市誕生
11. 13 消防職員第1次採用試験(第21期生)
12. 5 甲州市長 田辺 篤 管理者に就任
12. 15 消防職員第2次採用試験
12. 27 組合議会臨時会開催
18. 1. 10 災害対応特殊消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、山梨消防署へ配置
2. 14 昇任試験(消防士長)
2. 23 組合議会定例会開催
3. 6 携帯119番直接受信システム運用開始
4. 1 消防職員4名採用(第21期生)
6. 29 組合議会臨時会開催
10. 30 組合議会定例会開催
11. 12 消防職員第1次採用試験(第22期生)
12. 14 消防職員第2次採用試験
19. 1. 15 災害対応特殊消防ポンプ自動車(CD-I型)購入、塩山消防署へ配置
2. 1 昇任試験(2/1消防司令補 2/6消防士長・消防副士長 2/7消防司令)
2. 26 組合議会定例会開催
4. 1 消防長 窪田正秀 就任
4. 1 消防職員4名採用(第22期生)
4. 9 22期生初任教育のため消防学校入校(9/28卒業)
4. 29 甲州市勝沼町深沢地区林野火災発生(19ha焼損)
7. 18 組合議会臨時会開催
10. 29 組合議会定例会開催
11. 4 消防職員第1次採用試験(第23期生)
11. 16 組合発足10周年・消防本部発足35周年記念式典
12. 7 消防職員第2次採用試験(第23期生)
12. 20 採用消防職員合格発表
12. 20 東山梨行政事務組合東山梨消防本部ホームページ開設
12. 26 組合議会臨時会開催
20. 2. 1 昇任試験(2/1 消防司令補 ・2/4 消防士長 ・2/5 消防司令)
2. 14 災害対応特殊救急車更新(高規格救急車トヨタハイメディック) 山梨消防署へ配置
2. 26 組合議会定例会開催
4. 1 消防長 藤巻秀光 就任
4. 1 消防職員6名採用し、内2名が女性(第23期生)
7. 30 組合議会臨時会開催
9. 16 塩山消防署勝沼分署新庁舎起工式

- 平成20. 9. 29 山梨指揮車(ニッサン・エクストレイル・2, 000cc)更新、山梨消防署へ配置
10. 9 組合議会定例会開催
11. 2 消防職員第1次採用試験(第24期生)
12. 8 消防職員第2次採用試験(第24期生)
21. 2. 3 昇任試験(2/3 消防副士長・消防士長・2/4 消防司令補・2/5 消防司令)
2. 26 組合議会定例会開催
3. 16 塩山消防署勝沼分署新庁舎竣工式
3. 24 塩山消防署勝沼分署新庁舎で業務開始(甲州市勝沼町勝沼2059番地2)
4. 1 消防長 古屋 晃 就任
4. 1 消防職員6名採用(第24期生)
4. 8 24期生初任教育のため消防学校入校(9/30卒業)
4. 11 甲州市勝沼町深沢地区林野火災発生(91ha焼損)
6. 1 組合議会臨時会開催
9. 20 消防職員第1次採用試験(第25期生)
10. 26 組合議会定例会開催
11. 2 消防職員第2次採用試験(第25期生)
12. 7 組合議会臨時会開催
12. 8 資機材支援車(いすゞ・エルフ・ST)本部消防課へ配置
22. 2. 2 昇任試験(2/2 消防副士長・消防士長・2/3 消防司令補・2/4 消防司令)
2. 22 組合議会定例会開催
3. 25 指令装置部分更新
3. 25 呼吸器用高圧空気圧縮機(移動式コンプレッサー)を塩山・山梨消防署に配置
4. 1 消防職員5名採用(第25期生)
4. 8 25期生初任教育のため消防学校入校(9/30卒業)
5. 1 消防長 楠 照雄 就任
6. 3 組合議会臨時会開催
8. 10 山梨消防署牧丘分署新庁舎起工式
9. 19 消防職員第1次採用試験(第26期生)
10. 1 消防職員第2次採用試験(第26期生)
11. 1 組合議会定例会開催
11. 30 組合議会臨時会開催
12. 3 勝沼ポンプ車(日野・デュトロ)更新勝沼分署へ配置
12. 3 査察車(マツダ・スクラムバン)更新本部消防課へ配置
23. 2. 2 昇任試験(2/2副士長・消防士長 2/3消防司令補 2/4消防司令)
2. 23 組合議会定例会開催
3. 8 山梨消防署牧丘分署新庁舎竣工式
3. 14 山梨消防署牧丘分署新庁舎で業務開始
4. 1 消防職員8名採用(第26期生)
4. 7 26期生初任教育のため消防学校入校(9/30卒業)
7. 15 組合議会臨時会開催
9. 18 消防職員第1次採用試験(第27期生)
10. 24 組合議会定例会開催
10. 31 消防職員第2次採用試験(第27期生)
11. 29 組合議会臨時会開催
24. 1. 17 (社)日本損害保険協会から高規格救急自動車(ニッサンパラムティック)1台を寄贈、高度救命処置用資機材購入、勝沼分署へ配備
2. 28 昇任試験(2/28消防副士長・消防司令補2/29消防司令)
3. 1 組合議会定例会開催(消防職員定数を115名とした)
4. 1 消防本部予防課を新設
4. 1 消防職員7名採用(第27期生)
4. 6 27期生初任教育のため消防学校入校(9/28卒業)
7. 17 組合議会臨時会開催
9. 16 消防職員第1次採用試験(第28期生受験者数30人)
10. 1 塩山消防署に専任の救助隊を設置
10. 12 組合議会定例会開催

- 平成24. 11. 5 消防職員第2次採用試験(第28期生)
 12. 2 中央自動車道上り線笹子トンネル崩落事故
25. 1. 29 昇任試験(1/29消防副士長・消防司令補 1/30消防司令)
 2. 21 組合議会定例会開催
 4. 1 消防長 小笠原 宏 就任
 4. 1 消防本部指令課を新設
 4. 1 消防職員5名採用(第28期生)
 4. 5 28期生初任教育のため消防学校入校(9/30卒業)
 6. 27 組合議会臨時会開催
 8. 28 組合議会臨時会開催
 9. 22 消防職員第1次採用試験(第29期生受験者数27人)
 10. 25 組合議会定例会開催
 10. 28 消防職員第2次採用試験(第29期生)
26. 1. 30 昇任試験(1/30消防副士長・消防士長・消防司令補 1/31消防司令)
 2. 6 災害対応特殊救急車更新(高規格救急車トヨタハイメディック)高度救命処置用資機材購入
 山梨消防署へ配置
 2. 21 組合議会定例会開催
 3. 27 消防救急デジタル無線システム消防本部基地局完成
 4. 1 消防本部予防課に調査係を新設
 4. 1 高機能消防指令システム運用開始
 4. 1 消防職員5名採用(第29期生)
 4. 1 山梨消防署訓練場土地購入(1, 057. 8㎡)
 4. 7 29期生初任教育のため消防学校入校(9/30卒業)
 9. 21 消防職員第1次採用試験(第30期生受験者数32名)
 10. 20 組合議会定例会開催
 10. 27 消防職員第2次採用試験(第30期生)
 11. 27 組合議会11月臨時会開催
27. 2. 2 昇任試験(2/2消防副士長・消防士長・消防司令補 2/3消防司令)
 2. 17 組合議会定例会開催
 3. 3 塩山救急1更新(高規格救急車トヨタハイメディック)高度救命処置用資機材購入
 塩山消防署へ配置
 4. 1 消防長 小笠原 克也 就任
 4. 1 消防救急デジタル無線システム運用開始
 4. 1 消防職員2名採用(第30期生)
 4. 7 30期生初任総合教育のため消防学校入校(11/30卒業)
 7. 16 組合議会臨時会開催
 9. 20 消防職員第1次採用試験(第31期生受験者数38人)
 10. 19 消防職員第2次採用試験(第31期生)
 11. 17 組合議会定例会開催
28. 1. 28 昇任試験(1/28消防副士長 1/29消防司令補・消防司令)
 2. 17 組合議会定例会開催
 2. 26 山梨ポンプ1(日野レンジャー)更新山梨署へ配置
 4. 1 消防長 渡邊初男 就任
 4. 1 消防職員9名採用(第31期生)
 4. 7 31期生初任総合教育のため消防学校入校(11/30卒業)
 7. 15 組合議会臨時会開催
 7. 26 東山梨地区広域防災の相互協力に関する協定締結
 9. 18 消防職員第1次採用試験(第32期生受験者20人)
 10. 24 消防職員第2次採用試験(第32期生)
 11. 24 中央自動車道笹子トンネルデジタル無線運用開始
 11. 29 組合議会定例会開催
 12. 26 組合議会臨時会開催
29. 1. 25 昇任試験(1/25消防副士長・消防士長 1/26消防司令補・消防司令)
 2. 13 組合議会定例会開催
 3. 1 牧丘ポンプ1(日野デュトロ)更新牧丘分署へ配置
 4. 1 消防職員4名採用(第32期生)

- 平成29. 4. 6 32期生初任総合教育のため消防学校入校(11/28卒業)
7. 18 組合議会臨時会開催
9. 1 消防長 南 和也 就任
9. 17 消防職員第1次採用試験(第33期生受験者27人)
10. 17 組合議会定例会開催
10. 23 消防職員第2次採用試験(第33期生)
12. 6 火災時における消防用水の確保に関する協定締結
12. 25 組合議会臨時会開催
30. 1. 24 昇任試験(1/24消防副士長・消防士長 1/25消防司令)
1. 29 牧丘救急1更新(高規格救急車トヨタハイメディック)高度救命処置用資機材購入
牧丘分署へ配置
2. 14 組合議会定例会開催
4. 1 消防職員4名採用(第33期生)
4. 6 33期生初任総合教育のため消防学校入校(11/26卒業)
7. 17 組合議会臨時会開催
9. 16 消防職員第1次採用試験(第34期生受験者23人)
10. 1 塩山指揮1(日産キャラバン)更新塩山署へ配置
10. 22 消防職員第2次採用試験(第34期生)
11. 2 組合議会定例会開催
12. 25 組合議会臨時会開催
31. 1. 24 昇任試験(1/23消防副士長・消防士長 1/24消防司令)
2. 21 組合議会定例会開催
4. 1 消防長 古屋昌記 就任
4. 1 消防職員6名採用(第34期生)
4. 4 34期生初任総合教育のため消防学校入校(11/29卒業)
- 令和元. 7. 2 組合議会臨時会開催
9. 22 消防職員第1次採用試験(第35期生受験者13人)
10. 24 組合議会定例会開催
10. 28 消防職員第2次採用試験(第35期生)
12. 25 組合議会臨時会開催
- 令和2. 1. 22 昇任試験(1/22消防副士長・消防士長 1/23消防司令補・消防司令)
2. 17 甲州市長 鈴木幹夫 管理者に就任
2. 28 組合議会定例会開催
3. 30 山梨梯子1(日野プロフィア・マギルスはしご30m級)更新山梨署へ配置
4. 1 消防職員3名採用(第35期生)
4. 6 35期生初任総合教育のため消防学校入校(11/30卒業)
7. 17 組合議会臨時会開催
9. 20 消防職員第1次採用試験(第36期生受験者20人)
10. 1 Net 1 1 9 緊急通報システム運用開始
10. 26 消防職員第2次採用試験(第36期生)
11. 17 組合議会定例会開催
- 令和3. 1. 25 昇任試験(1/22消防副士長・消防士長 1/23消防司令補・消防司令)
2. 18 組合議会定例会開催
3. 29 塩山救助1(日野レンジャー)更新塩山消防署へ配置
4. 1 消防長 窪川和久 就任
4. 1 消防職員3名採用(第36期生)
4. 7 36期生初任総合教育のため消防学校入校(11/30卒業)
7. 20 組合議会臨時会開催
9. 19 消防職員第1次採用試験(第37期生受験者12人)
10. 25 消防職員第2次採用試験(第37期生)
10. 29 組合議会定例会開催
12. 23 組合議会臨時会開催
- 令和4. 1. 25 昇任試験(1/25消防副士長・消防士長 1/26消防司令)
2. 16 組合議会定例会開催
3. 18 塩山化学1(日野レンジャー)更新塩山消防署へ配置
勝沼救急1(高規格救急車トヨタハイメディック)高度救命処置用資機材更新勝沼分署へ配置
4. 1 消防職員3名採用(第37期生)
4. 7 37期生初任総合教育のため消防学校入校(11/30卒業)
9. 1 塩山救助2(スズキエブリイ)更新塩山消防署へ配置
9. 17 消防職員第1次採用試験(第38期生受験者22人)

- 10. 19 組合議会定例会開催
- 10. 24 消防職員第2次採用試験(第38期生)
- 12. 20 塩山救急1(高規格救急車ニッサンパルメディック)高度救命処置用資機材更新塩山消防署へ配置
- 12. 22 組合議会臨時会開催
- 令和5. 1. 25 昇任試験(1/25消防副士長・消防士長 1/26消防司令)
- 2. 20 組合議会定例会開催
- 4. 1 消防長 内田武寿 就任
- 4. 1 消防職員5名採用(第38期生)
- 4. 11 38期生初任総合教育のため消防学校入校(11/30卒業)
- 7. 19 組合議会臨時会開催
- 9. 17 消防職員第1次採用試験(第39期生受験者13人)
- 10. 23 消防職員第2次採用試験(第39期生)
- 10. 25 組合議会定例会開催
- 12. 19 組合議会臨時会開催
- 12. 25 山梨救急1(高規格救急車トヨタハイメディック)高度救命処置用資機材更新山梨消防署へ配置
- 令和6. 1. 24 昇任試験(1/24消防副士長・消防士長 1/25消防司令)
- 2. 20 組合議会定例会開催
- 4. 1 消防職員3名採用(第39期生)
- 4. 10 39期生初任総合教育のため消防学校入校(11/29卒業)
- 7. 23 組合議会臨時会開催
- 9. 6 資機材搬送車(日産クリッパー・トラック)更新塩山消防署へ配置
- 9. 22 消防職員第1次採用試験(第40期生受験者14人)
- 10. 11 組合議会定例会開催
- 10. 28 消防職員第2次採用試験(第40期生)
- 12. 18 組合議会臨時会開催
- 令和7. 1. 20 昇任試験(1/20消防副士長・消防士長 1/21消防司令補・消防司令)
- 2. 25 組合議会定例会開催
- 4. 1 消防長 日原仁司 就任
- 4. 1 消防職員3名採用(第40期生)
- 4. 3 山梨ポンプ2(日野デュトロ)更新山梨消防署へ配置
- 4. 8 40期生初任総合教育のため消防学校入校(11/28卒業)
- 7. 23 組合議会臨時会開催
- 9. 21 消防職員第1次採用試験(第41期生受験者13人)
- 10. 23 組合議会定例会開催
- 10. 27 消防職員第2次採用試験(第41期生)
- 12. 23 牧丘救急1(高規格救急車ニッサンパルメディック)高度救命処置用資機材更新牧丘分署へ配置
- 12. 25 組合議会臨時会開催
- 令和8. 1. 15 昇任試験(1/15消防副士長・消防士長 1/16消防司令補)
- 1. 27 山梨国中地域消防指令センター仮運用開始
- 2. 17 組合議会定例会
- 4. 1 消防長 武藤実 就任
- 4. 1 消防職員2名採用(第41期生)
- 4. 1 山梨国中地域消防指令センター運用開始

総務関係

消防組織・財政等のあらまし

1 消 防 組 織

昭和48年、2市3町2村を管轄とする東山梨消防組合・消防本部として実動開始し、1本部2署3分署体制で住民の生命及び財産をあらゆる災害から保護するため消防力の整備、充実強化に努め、複雑多様化する災害に対処してきたところではありますが、平成の大合併により、平成16年10月に春日居町が脱退し、また、平成17年3月には山梨市、牧丘町及び三富村が合併し、新山梨市となり、さらに11月には、塩山市、勝沼町及び大和村が合併し、甲州市が誕生したことに伴い、2市を管轄とする1本部2署2分署の東山梨行政事務組合・東山梨消防本部となりました。

庁舎については、消防本部・塩山消防署庁舎を平成10年4月、山梨消防署を平成17年6月、勝沼分署を平成21年3月に新築移転、牧丘分署を平成23年3月に建替え、東山梨管内の防災拠点となる署所の整備が完了したところです。

新築となった庁舎は、耐火・耐震性を有した建物として、災害発生時の緊急出場、防災拠点としての機能性と職員の居住性に十分配慮するとともに、地域住民にも親しまれる庁舎となり、着実に整備充実が図られています。

また、近年増加の一途をたどっている救急事象に対しては、平成3年救急救命士法が施行されたのを受け、より高度な救命処置ができるよう救急救命士の育成に努めており、平成22年10月から2署2分署の救急隊に、救急救命士を配置し、全ての救急隊が現場で高度な救命処置を行うとともに普通救命講習及び救急講習を開催し、地域住民に広く応急処置の普及を図っています。

消防職員数については、消防業務の増加及び東日本大震災等の広域化、大規模多様化する災害に対応すべく、平成24年3月に職員定数条例の改正を行い、消防職員数115名とし、平成24年4月から本部に予防課を設置、同年10月から塩山消防署に専従の救助隊を設置、平成25年4月から指令課を設置しました。

平成27年4月からは、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行し、消防、救急、救助活動において、通信指令センターと活動部隊間及び現場活動部隊の無線交信を円滑かつ迅速に行うための最新鋭の無線システムを導入しました。

令和8年4月1日からは、過去最高水準で増加している救急事案への対応や地方公務員法の一部改正に伴う定年延長制度の運用にあたり、持続可能な消防体制を構築するため、消防職員定数を130人まで引き上げました。

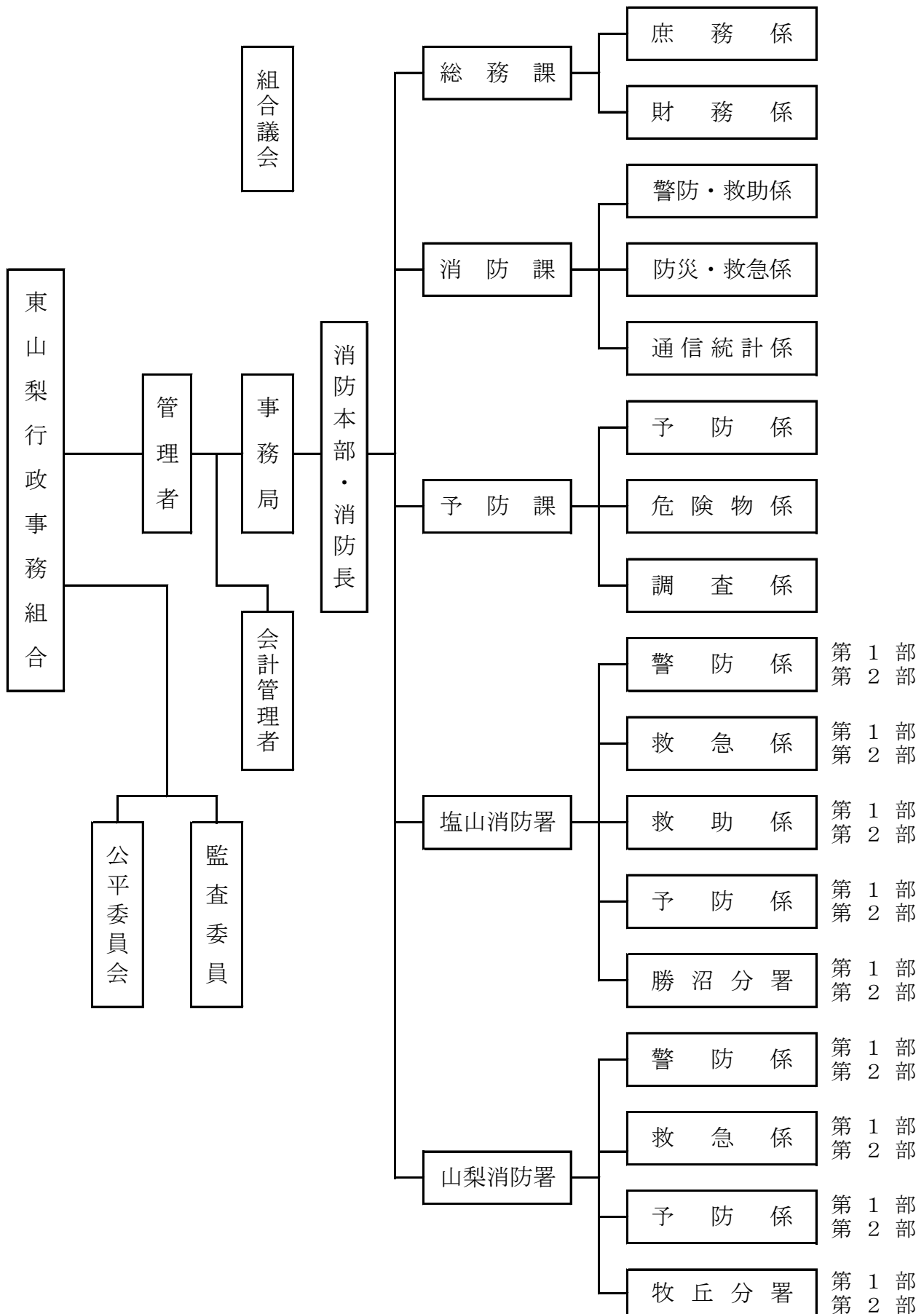
また、今後発生が危惧される大規模な災害への対応強化や火災・救急等に対し迅速な対応を行うことを目的として、甲府地区消防本部、峡北消防本部、笛吹市消防本部、峡南消防本部、東山梨消防本部及び南アルプス市消防本部の6消防本部が連携して、山梨国中地域消防指令センターの運用を開始したことから、これまで運営していた指令課を廃止しました。

今後も時代に対応した組織及び消防力の充実強化を図ってまいります。

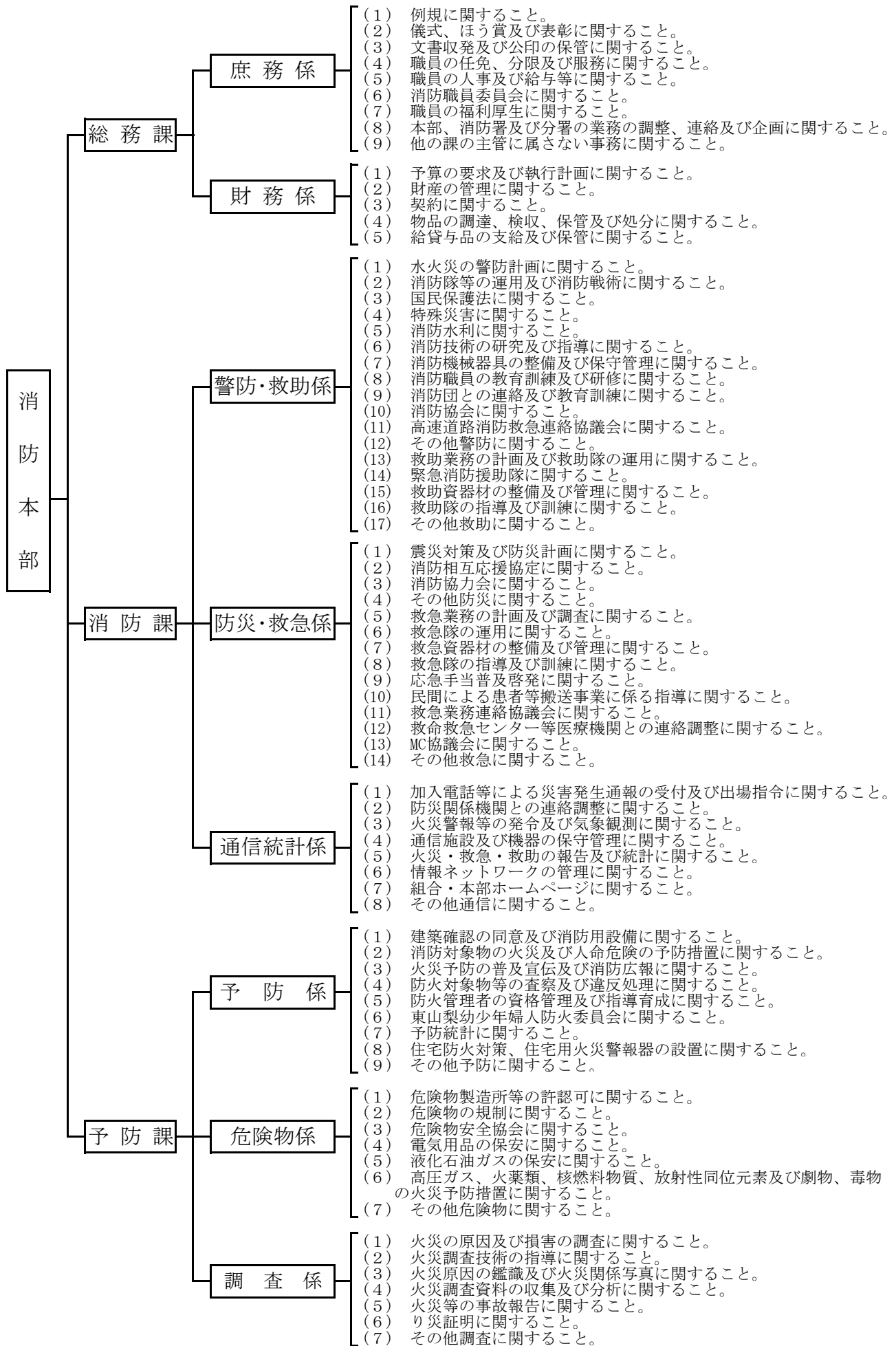
2 財 政

東山梨行政事務組合・東山梨消防本部の財政運営は、主として構成市の負担金により賄われており、通年における消防費の負担率は、平成5年度から基準財政需要額の減額等により、年々厳しい財政状況となり、最小の経費で最大の効果を上げるべく経費節減に努める中、平成16年度に構成市町村との協議の結果、平成17年度からの消防費負担金については、基準財政需要額を基とした算定方式から当該年度の必要所要額方式に改めました。

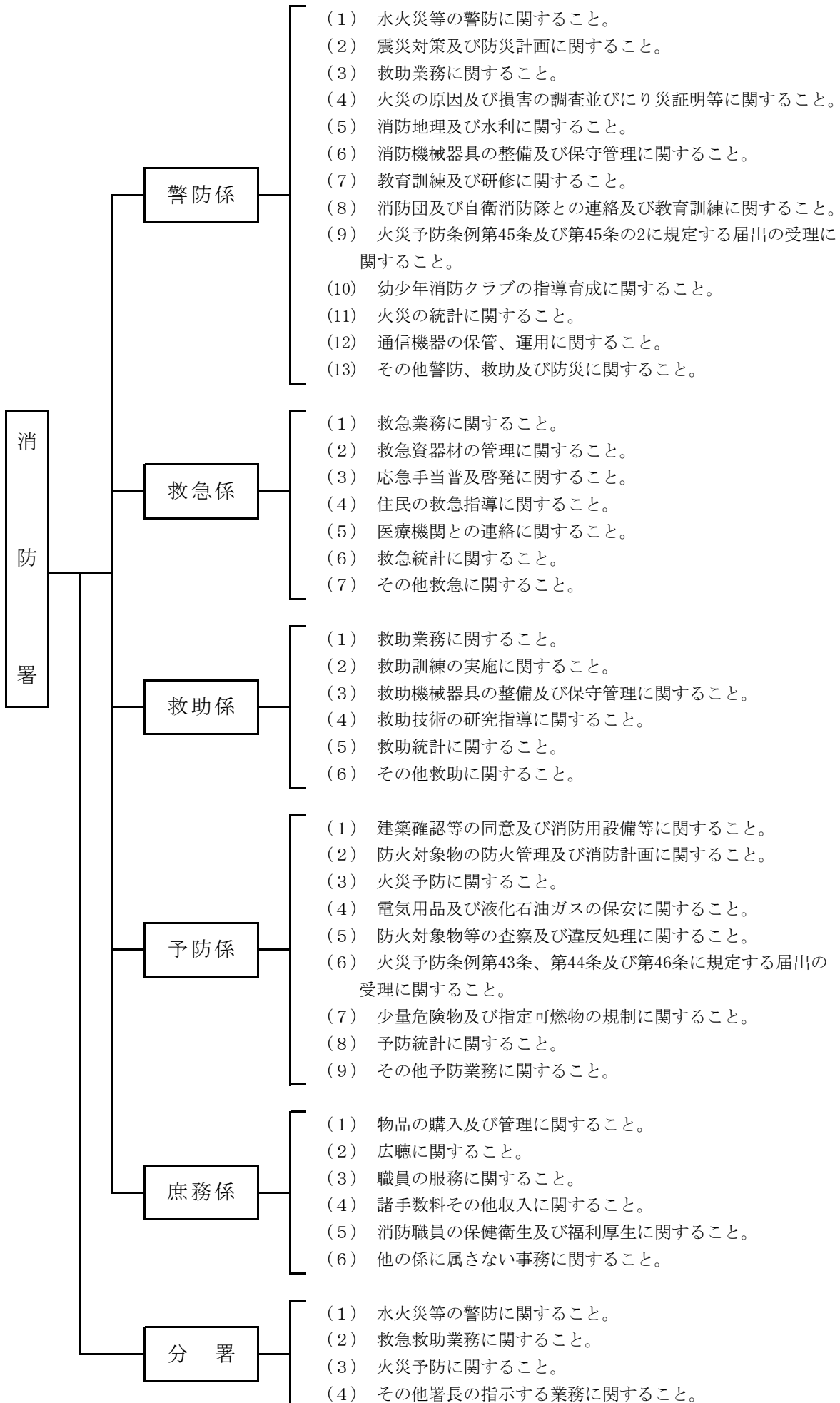
消 防 本 部 組 織 機 構



消 防 本 部 事 務 分 掌



消 防 署 事 務 分 掌



市 別 の 消 防 力 概 要

(令和8年4月1日現在 住民基本台帳)

区 分 市 別	面 積 (k m ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	地 域			消 防 団 員 数 (人)	自 動 車 ポ ン プ (台)	小 型 動 力 ポ ン プ (台)	小 型 積 載 車 ポ ン プ (台)	消 火 栓	防 火 水 槽		
				市 街 地	準 市 街 地	そ の 他						100m ³ 以 上	100m ³ ～ 40m ³	40m ³ 未 満
山 梨 市	289.80	32,210	14,895	1	3	21	829	24	54	26	823	37	180	42
甲 州 市	264.11	28,481	13,060		5	26	728	18	56	36	701	31	264	104
計	553.91	60,691	27,955	1	8	47	1,557	42	110	62	1,524	68	444	146

市別の面積・世帯数・人口に対する消防力概要

(令和8年4月1日現在)

署 別	市 別	消 防 ポ ン プ 1 台 当 た り			消 防 団 員 1 人 当 た り		消 防 吏 員 1 人 当 た り	
		面 積 (k m ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)
山梨消防署管内	山 梨 市	2.8	310	143	39	18	519	239
塩山消防署管内	甲 州 市	2.4	259	119	39	18		
平 均		2.6	285	131	39	18		

消 防 力 の 整 備 指 針 と 現 有

(令和8年4月1日現在)

1 署 所

区 分	署 所		充 足 率
	市 街 地	市 街 地 以 外	
基 準	2	2	100%
現 有	2	2	
過不足数	0	0	

2 車 両

区 分	ポ ン プ 車	化 学 車	梯 子 車	救 急 車	救 助 工 作 車	指 揮 車	非 常 用 救 急 車	特 殊 車	計	充 足 率
基 準	4	1	1	4	1	2	1		14	100%
現 有	5	1	1	4	1	3	1	3	19	
過不足数	1	0	0	0	0	1	0		2	

3 人 員

区 分	ポ ン プ 隊 員	化 学 隊 員	梯 子 隊 員	救 急 隊 員	救 助 隊 員	指 揮 隊 員	通 信 員	予 防 要 員	庶 務 要 員	計	充 足 率	条 例 定 数
基 準	63	0	0	18	14	24	13	15	17	164	71.3%	130
現 有	54	0	0	24	8	8	2	7	14	117		
過不足数	-9	0	0	6	-6	-16	-11	-8	-3	-47		

※ 化学隊員は、ポンプ隊員との乗り換え運用とする。

※ 梯子隊員は、ポンプ隊員の分乗運用とする。

※ 庶務要員には、派遣職員6名及び消防学校入校者（初任教育）2名を含む。

職 員 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在)

階 級 区 分		消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	(短再 時任用 間)	計
定 員		1	5	21	103					130
実 員		1	5	19	25	21	21	19	4	111
消 防 本 部	消 防 長	1								1
	総 務 課		1	2	1	1		2		7
	消 防 課		1	4	1				(4)	6
	予 防 課		1	1	1					3
塩 山 消 防 署	本 署	署 長	1							1
		次 長		1						1
		日 勤		1			1			2
		第 1 部		1	6	4	4	4		19
	勝沼分署	第 2 部		1	4	5	4	5		19
		第 1 部		1	1	1	1			4
		第 2 部		1	1	1	1			4
山 梨 消 防 署	本 署	署 長	1							1
		次 長		1						1
		日 勤		1	1					2
		第 1 部		1	3	4	4	4		16
	牧丘分署	第 2 部		1	4	3	4	4		16
		第 1 部		1	1	1	1			4
		第 2 部		1	1	1	1			4

派遣職員及び再任用職員（短時間勤務）は実員に含まない。

階級別・年齢別職員状況

(令和8年4月1日現在)

階級 年齢区分	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	計
1 8							1	1
1 9								0
2 0							1	1
2 1								0
2 2							3	3
2 3							8	8
2 4							1	1
2 5						1	2	3
2 6						2	2	4
2 7						1	1	2
2 8						3		3
2 9						6		6
3 0						2		2
3 1					1	2		3
3 2					3	1		4
3 3					4	1		5
3 4					2	2		4
3 5					4			4
3 6					3			3
3 7				5	1			6
3 8				4	2			6
3 9				2				2
4 0				6	1			7
4 1								0
4 2				2				2
4 3				3				3
4 4								0
4 5				1				1
4 6			1					1
4 7								0
4 8				1				1
4 9			1					1
5 0			2					2
5 1			4					4
5 2		1	5					6
5 3			2					2
5 4			2					2
5 5		3	1					4
5 6								0
5 7		1						1
5 8								0
5 9	1		1					2
6 0				1				1
6 1								0
6 2								0
6 3								0
6 4								0
6 5								0
平均年齢	59.0	54.8	52.0	40.8	34.7	29.4	23.6	42.0
合計人員	1	5	19	25	21	21	19	111

派遣職員及び再任用職員（短時間勤務）は実員に含まない。

階 級 別 勤 続 年 数 状 況

(令和8年4月1日現在)

階 級 \ 年 数	計	1 年 未満	1 年 ～ 2 年	3 年 ～ 4 年	5 年 ～ 9 年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 以上
計 (人)	117	2	6	8	18	27	23	8	1	24
消 防 監	1									1
消 防 司 令 長	5									5
消 防 司 令	19							1	1	17
消 防 司 令 補	27					1	18	7		1
消 防 士 長	25				1	19	5			
消 防 副 士 長	21				14	7				
消 防 士	19	2	6	8	3					

(通算年数含む)

職 員 居 住 地 状 況

(令和8年4月1日現在)

区 分		管 内		管 外	計 (人)
		山 梨 市	甲 州 市		
消 防 本 部		11	8	4	23
塩山消防署	本 署	16	23	3	42
	勝 沼 分 署	4	2	2	8
山梨消防署	本 署	12	15	9	36
	牧 丘 分 署	3	3	2	8
計		46	51	20	117

施 設 状 況

(令和8年4月1日現在)

区 分	敷 地 面 積	説 明
消防本部・塩山消防署	7,859.36 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート3階建 2,396.04 m ² 鉄骨造平屋建 147.84 m ²
山 梨 消 防 署	2,000.37 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート (一部鉄骨造) 2階建 1,474.63 m ²
牧 丘 分 署	1,262.90 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート平屋建 559.84 m ²
勝 沼 分 署	1,447.75 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート平屋建 582.10 m ² 防災備蓄庫 23.40 m ²
本 部 訓 練 場	(4,043.50 m ²)	訓練塔 A塔・B塔・C塔 305.46 m ²
山梨消防署訓練場	1,057.80 m ²	
計	13,628.18 m ²	5,489.30 m ²

() 内の数字は消防本部・塩山消防署敷地面積のうち訓練場分を再掲した。

車 両 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在)

区 分 署 別	消 防 自 動 車							
	指令車等	ポンプ車	梯子車	救 助 車 工 作 車	化 学 車	救 急 車	資機材 搬送車	計
消 防 本 部	2					1	2	5
塩 山 消 防 署	1	1		1	1	1	1	6
山 梨 消 防 署	1	2	1			1		5
牧 丘 分 署		1				1		2
勝 沼 分 署		1				1		2
計	4	5	1	1	1	5	3	20

※ 消防本部救急車～R8年1月から再リース車両

現 有 車 両 状 況

(令和8年4月1日現在)

所 属	種 類	名 称	車 型 名 式	車 番	年 式	無 線	馬 力 排気量
消 防 本 部	指 揮 車	東山指揮1	トヨタランドクルーザー KD-KZ71G改	88 す 9788	H7	有	130 2,980
	資機材搬送車	東山支援1	いすゞエルフ BDG-NPS85	800 さ 9434	H21	有	114 2,990
	非常用救急車	東山救急1	トヨタハイメディック CBF-TRH226S	800 す 2915	H30	有	150 2,693
	査察広報車	東山広報	トヨタカルディナ TA-AZT246w	830 も 119	H15	無	150 1,998
	多目的運搬車		ヤンマー CD193SLD-VUC	ち 291	R3	無	7 493

塩 山 消 防 署	指 揮 車	塩山指揮1	日産キャラバン LDF-VW6E26	800 す 3183	H30	有	129 2,480
	ポンプ車	塩山ポンプ1	日野デュトロ PD-XZU378M	831 ひ 119	H19	有	150 4,009
	化 学 車	塩山化学1	日野レンジャー 2KG-GX2ABA	800 は 1106	R4	有	240 5,120
	救助工作車	塩山救助1	日野レンジャー 2KG-GX2ABA	800 は 1056	R3	有	220 5,100
	資機材搬送車	塩山救助2	スズキエブリイ 3BD-DA17V	800 あ 1492	R4	無	49 650
	救 急 車	塩山救急1	日産パラメディック 3BF-CS8E26改	830 さ 2212	R4	有	147 2,480

山 梨 消 防 署	指 揮 車	山梨指揮1	日産エクストレイル DBA-NT31	800 さ 8893	H20	有	137 1,990
	水槽付ポンプ車	山梨ポンプ1	日野レンジャー SDG-GX7JGAA改	800 は 832	H28	有	220 6,400
	ポンプ車	山梨ポンプ2	日野デュトロ 2DG-XZU685M	800 す 5590	R7	有	150 4,000
	梯 子 車	山梨梯子1	日野プロフィア 2PG-FH1AGA改	800 は 992	R2	有	235 8,866
	救 急 車	山梨救急1	トヨタハイメディック 3BF-TRH226S	800 す 5173	R5	有	151 2,690

勝 沼 分 署	救 急 車	勝沼救急1	トヨタハイメディック 3BF-TRH226S	800 す 4505	R4	有	163 2,690
	水槽付ポンプ車	勝沼ポンプ1	日野デュトロ BDG-XZU378M	800 さ 9874	H22	有	150 4,009

牧 丘 分 署	救 急 車	牧丘救急1	日産パラメディック 3BF-CS8E26改	800 せ 2511	R7	有	147 2,480
	水槽付ポンプ車	牧丘ポンプ1	日野デュトロ TKG-XZU685M	800 す 2476	H29	有	150 4,009

機 械 器 具 保 有 状 況

(令和8年4月1日現在)

署 ・ 分 署			塩 山 消 防 署	山 梨 消 防 署	勝 沼 分 署	牧 丘 分 署
品 名		合 計				
防 護 器 具	耐 熱 服	4	2	2		
	耐 電 手 袋	8	6	2		
	耐 電 長 靴	6	4	2		
	化 学 防 護 服	17	14	3		
	耐 電 棒	2	1	1		
	耐 電 シ ー ト	2	1	1		
	電 気 保 安 帽	6	4	2		
	耐 電 服 (上 下)	6	4	2		
	防 毒 マ ス ク	16	10	6		
	防 塵 眼 鏡	38	33	5		
救 助 器 具	空 気 呼 吸 器	27	11	10	3	3
	可 搬 式 ウ ィ ン チ	3	2	1		
	緩 降 機	1		1		
	平 型 担 架	15	10	5		
	バスケットストレッチャー	6	4	2		
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	1	1			
	救 命 索 発 射 銃	2	2			
	赤 外 線 サ ー モ グ ラ フ ィ ー	2	1	1		
	救 命 ボ ー ト	3	3			
	船 外 機	2	2			
	電 動 ハ ン マ ー ド リ ル	2	1	1		
	救 命 胴 衣	70	46	14	5	5
救 急 器 具	自動体外式除細動器(二相波形式)	6	2	2	1	1
	患者監視装置 (ベッドサイドモニター)	5	2	1	1	1
	電 動 吸 引 器	5	2	1	1	1
	自 動 式 人 工 呼 吸 器	5	2	1	1	1
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	4	1	1	1	1
	輸 液 用 資 機 材	5	2	1	1	1
	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	9	4	2	2	1
	M A S T シ ョ ッ ク パ ン ツ	2	1			1
	血 圧 計 (携 帯 用)	9	4	2	2	1
	バ ッ ク ボ ー ド	8	4	2	1	1
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	7	3	2	1	1
	オ ー ト ク レ ー ブ					
	除 染 シ ャ ワ ー シ ス テ ム	1	1			
	救 命 浮 環	7	3	2	1	1
	防 刃 ベ ス ト	20	7	7	3	3

(令和8年4月1日現在)

署 ・ 分 署			塩 山 消 防 署	山 梨 消 防 署	勝 沼 分 署	牧 丘 分 署
品 名		合 計				
破 壊 器 具	油 圧 救 助 器 具	8	5	3		
	エ ア ー ツ ー ル	2	2			
	チ ェ ー ソ ー	10	5	3	1	1
	マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	2	2			
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	3	2	1		
	エ ア ー ソ ー	3	2	1		
	ア セ チ レ ン 溶 断 器					
測 定 器	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	8	7	1		
	酸 素 濃 度 測 定 器	2	1	1		
	簡 易 画 像 探 索 器	2	2			
	有 毒 性 ガ ス 測 定 器	2	1	1		
そ の 他 の 器 具	発 電 機 1.5 / KW	3	1		1	1
	発 電 機 1.3 / KW	3	1	2		
	発 電 機 5 5 0 W	1	1			
	発 電 機 7 0 0 W	1	1			
	発 電 機 6 0 0 W	2	1	1		
	発 電 機 2.3 K W	1		1		
	発 電 機 9 0 0 W	3				3
	充 電 器	6	2	2	1	1
	三 連 又 は 二 連 は し ご	9	5	2	1	1
	か ぎ 付 は し ご	5	3	2		
	ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー	23	10	8	2	3
	小 型 動 力 ポ ン プ	3	1	2		
	油 圧 式 ジ ャ ッ キ	16	8	6	1	1
	携 帯 拡 声 器	15	8	5	1	1
	リ ン グ カ ッ タ ー	5	2	2		1
	エ ア ー テ ン ト	2	2			
	除 雪 機	1	1			

過去 5 年間の決算状況

歳 入

(単位 千円)

区 分	年 度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	決算額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決算見込額
分担金及び負担金		1,358,662	1,303,463	1,287,578	1,328,008	1,392,530
使用料及び手数料		35,862	36,517	39,837	38,927	32,686
県 支 出 金		1,527	0	9,199	7,748	6,293
財 産 収 入		1,280	965	767	38	1,599
繰 入 金		32,023	37,263	12,979	19,693	49,256
繰 越 金		28,110	37,629	37,796	48,037	43,463
諸 収 入		8,385	11,277	6,775	7,770	11,941
地 方 債		100,500	28,900	70,230	88,800	724,700
歳 入 合 計		1,566,349	1,456,014	1,465,161	1,539,021	2,262,468

歳 出

(単位 千円)

区 分	年 度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	決算額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決算見込額
議 会 費		564	1,111	1,145	1,159	1,171
総 務 費		84,793	91,579	102,414	84,885	103,254
民 生 費		32,678	34,028	35,393	36,788	57,803
衛 生 費		82,219	89,123	92,812	112,609	283,371
消 防 費		1,062,723	1,033,755	1,002,521	1,125,321	1,651,302
公 債 費		265,743	168,622	182,839	134,796	108,595
歳 出 合 計		1,528,720	1,418,218	1,417,124	1,495,558	2,205,496

※ 歳入歳出予算・決算状況は、東山梨行政事務組合としての数値である。

令和 8 年度歳入歳出予算

歳 入

(単位 千円)

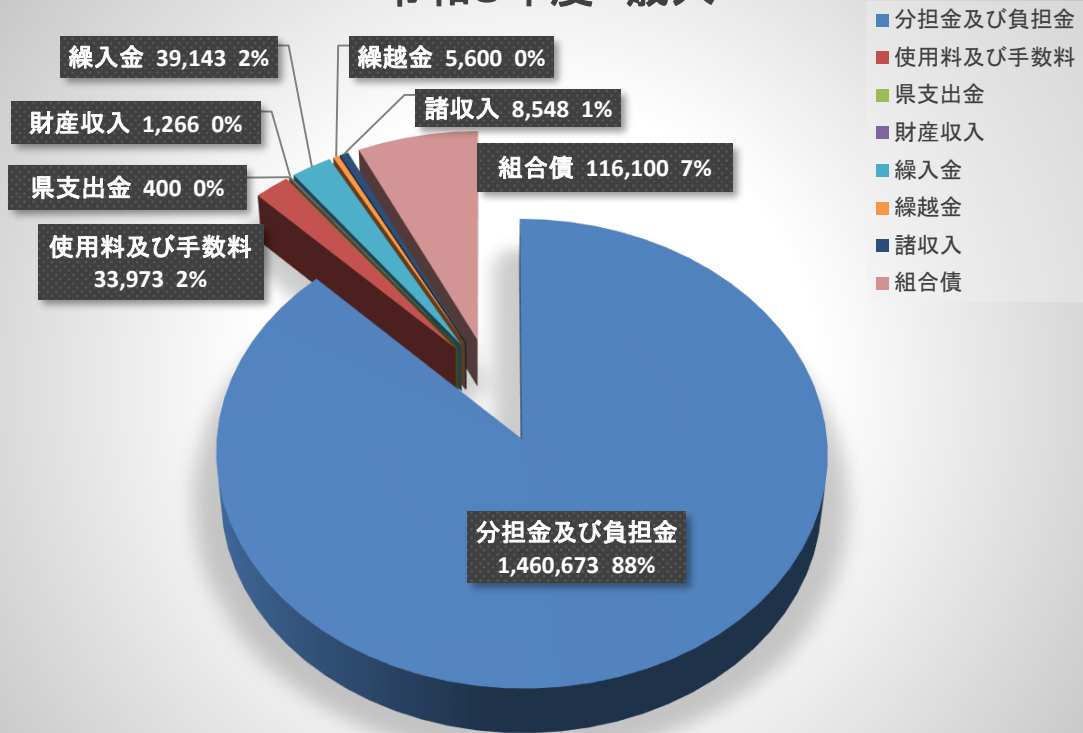
款	本年度予算額	前年度予算額	比較
分担金及び負担金	1,460,673	1,392,658	68,015
使用料及び手数料	33,973	33,973	0
県支出金	400	6,392	△ 5,992
財産収入	1,266	1,337	△ 71
繰入金	39,143	64,197	△ 25,054
繰越金	5,600	5,600	0
諸収入	8,548	6,764	1,784
組合債	116,100	833,100	△ 717,000
歳入合計	1,665,703	2,344,021	△ 678,318

歳 出

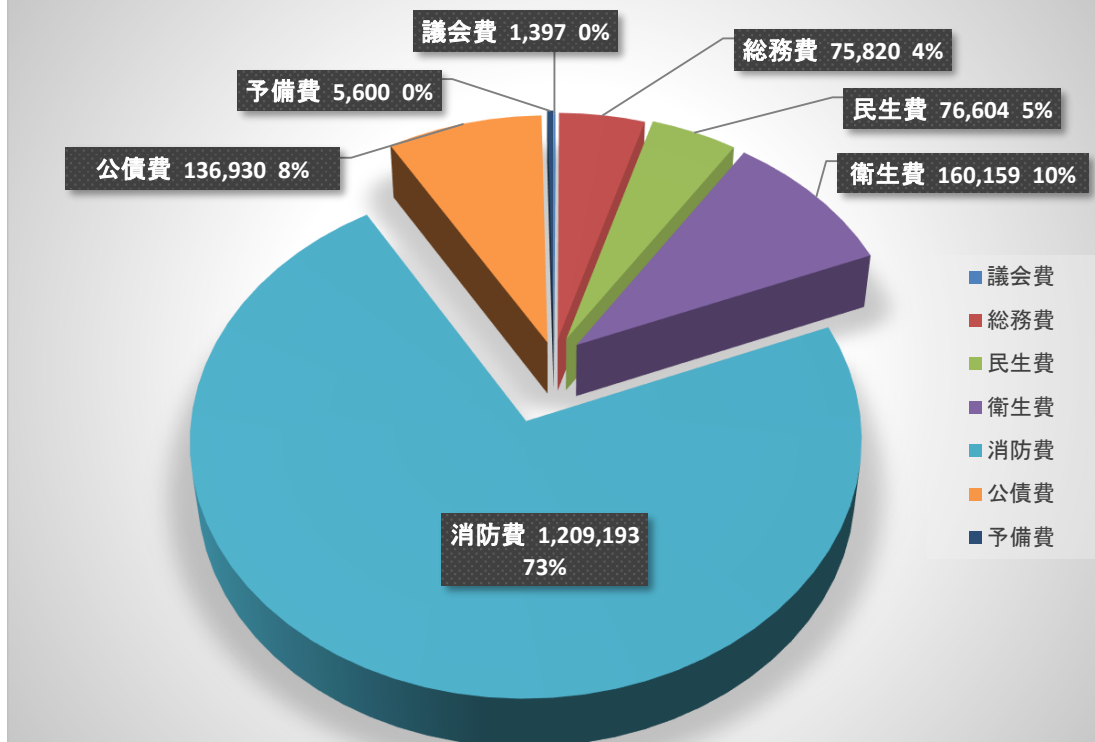
(単位 千円)

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	本年度予算額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
議会費	1,397	1,371	26	0	0	0	1,397
総務費	75,820	63,503	12,317	0	0	7,019	68,801
民生費	76,604	72,117	4,487	0	0	2,831	73,773
衛生費	160,159	300,414	△ 140,255	0	45,200	44,706	70,253
消防費	1,209,193	1,791,230	△ 582,037	400	70,900	18,793	1,119,100
公債費	136,930	109,786	27,144	0	0	0	136,930
予備費	5,600	5,600	0	0	0	0	5,600
歳出合計	1,665,703	2,344,021	△ 678,318	400	116,100	73,349	1,475,854

令和8年度 歳入



令和8年度 歳出



職 員 研 修

職 員 研 修 の あ ら ま し

社会環境の変化や複雑多様化する災害状況に対応するため、様々な訓練を実施し職員の知識・活動技術のさらなる向上を図り、また年々変化する社会情勢に対して職員としての資質及び教養を高め、適正かつ効率的な業務を遂行するために各種研修へ参加している。

本部内訓練実施状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

科 目	実 施 日	時 間	訓 練 場 所
土砂災害対応訓練	令和7年6月26日・27日	1開催 3時間	重川河川敷 (甲州市塩山熊野)
水難救助訓練	令和7年8月20日・21日	1開催 3時間30分	乙女湖 (山梨市牧丘町柳平)
流水救助訓練	令和7年10月3日・8日	1開催 2時間30分	亀甲橋下流笛吹川 (山梨市小原西)
本部防災訓練	令和7年11月26日	1時間30分	消防本部・塩山署 山梨署
緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練	令和7年11月12日・13日	2日間	茨城県神栖市 大竹海岸他
本部内ロープレスキュー訓練	令和7年12月10日・11日	1開催 3時間	消防本部・塩山署 山梨署
倒壊建物救助訓練	令和8年2月24日・25日 26日・27日 3月3日・4日	1開催 2時間30分	本部訓練場 山梨署訓練場

救急救命士病院実習

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

研 修 内 容	月 日	場 所	参加人員
硬性喉頭鏡を用いた気管挿管病院実習	令和8年3月26日 ～3月31日	山梨大学医学部附属病院	1名
再教育病院実習	4日間(2泊)	山梨県立中央病院	32名
就業前病院実習	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	山梨県立中央病院	2名

県 外 研 修 等 の 状 況

研 修 内 容	月 日	場 所	参加人員
令和7年度調査技術会議	5月23日	東京都三鷹市 三鷹市公会堂	1名
令和7年度指導救命士養成研修	7月7日～ 8月20日	福岡県北九州市 救急救命九州研修所	1名
令和7年度予防技術講習会	7月18日	東京都千代田区九段下 アルカディア市ヶ谷	1名
令和7年度消防実務講習会	10月24日	神奈川県横浜市中区 横浜市開港記念会館	1名
救急救命東京研修所 第68期研修	4月4日～ 9月30日	東京都八王子市 救急救命東京研修所	1名
第73回全国消防技術者会議	11月20日 11月21日	東京都三鷹市 三鷹市公会堂	2名
関東支部消防法令違反是正事例発表会	11月21日	神奈川県川崎市高津区 ノクティ2	1名
第28回全国消防救助シンポジウム	12月11日	東京都中央区銀座 銀座プロッサム中央会館	2名
第34回全国救急隊員シンポジウム	令和8年 1月22日 1月23日	熊本県熊本市 熊本城ホール	1名
第8回通信指令シンポジウム	令和8年 3月14日	東京都豊島区 帝京平成大学池袋キャンパス	1名

職員の学校教養派遣状況

年度別 区 分		昭和48年～ 平成29年	平成 30年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年	計 (人)
消防 大学 校	救 急 科	18									18
	警 防 科	8									8
	予 防 科 (火災調査科含む)	12	1			1					14
	救 助 科	6									6
	幹 部 科	3								1	4
	上 級 幹 部 科	2									2
県	初 任 教 育	170									170
	初任総合教育	14	4	6	3	3	3	5	3	3	44
	機 関 科	17			2	2	2	2	2	2	29
	警 防 科	122	2	2	2	2	2	2	2	2	138
	予 防 査 察 科	128	2		2		2		2		136
	災 害 対 策 科	18									18
	山岳救助研修 (指導者養成研修含む)	7	2	2	2	2	1	2	1	2	21
	水 難 救 助 研 修	7	2	2	2	2	2	2	2	2	23
	幹 部 科 (上級幹部科含む)	73	3	3	3	3	3	3	3	2	96
	マネジメント研修科	13									13
	救 助 科	73		2				2		2	79
消防 大学 校	指導員養成科	訓 練 礼 式	44								44
		ポンプ車操法	86								86
		小型ポンプ操法	76								76
	無 線 研 修	64									64
	小型クレーン玉掛け講習 (玉掛け再講習含む)	56	1	1	2	2	2	2	2	2	70
	危 険 物 科	29		2				2		2	35
	はしご自動車研修	21	2	2	2	2	2	2	2	2	37
	火 災 調 査 科	37	2	2	2	2	2		2		49
	救 急 隊 長 研 修	7	2	2	2	2	2		2	1	20
	特別研修 (MCL S)	5	2								7
	救急 科	救 急 科	65	4	6	3	3	3	5	3	3
I 課 程		57									57
II 課 程		48									48
標 準 課 程		28									28
救命技術研修		13									13
救命士	東京研修所	21	1	2	2	2	2	2	1	1	34
	九州研修所	3		2			1	1	1	1	9
計		1,351	30	36	29	28	29	32	28	28	1591

警 防 関 係

火 災 の あ ら ま し

令和 7 年中における火災件数は、39 件であり前年に比べると 12 件の減少となっている。

火災種別では、建物火災 13 件（前年 20 件）で全火災件数の 33 %、林野火災 0 件（前年 0 件）で 0 %、車両火災 3 件（前年 4 件）で 8 %、その他火災 23 件（前年 27 件）で 59 %となっている。

損害状況は建物焼損床面積 492 m²、建物焼損表面積 123 m²で、前年より焼損面積が 385 m²の減少となっている。

火災による死者は 2 名発生しており、負傷者は 2 名で前年より 2 名減少となっている。

出火原因の第 1 位は 12 件の「たき火」で、毎年上位にあるため、今後もあらゆる機会を捉え予防広報を推し進めていく。

火 災 発 生 状 況

(令和7年)

総 数	件 数		39 件
	損 害 額		43,214 千円
建 物 火 災	件 数		13 件
	焼 損 面 積	床 面 積	492 m ²
		表 面 積	123 m ²
	損 害 額		42,500 千円
林 野 火 災	件 数		0 件
	焼 損 面 積		0 a
	損 害 額		0 千円
車 両 火 災	件 数		3 件
	焼 損 台 数		3 台
	損 害 額		537 千円
そ の 他 火 災	件 数		23 件
	焼 損 面 積		12,807 m ²
	損 害 額		177 千円
焼 損 棟 数			21 棟
り 災 世 帯 数			6 世帯
り 災 者 数			19 人
死 者			2 人
負 傷 者			2 人
出 火 率（件／人口1万人当り）			6.5
全 火 災 1 件 当 り の 損 害 額			1,108 千円
			建 物 1,090 千円
			建物以外 18 千円
建 物 火 災 1 件 当 り の 焼 損 床 面 積			38 m ²
全 火 災 1 ヶ 月 当 り の 火 災 件 数			3.3 件

年 別 火 災 発 生 状 況

(令和7年)

区 分 月 別	発生 回数	火 災 の 種 別					焼 失 程 度				損 害 額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	航空機	その他	建 物(m ²)		棟 数	林野(a)	
							床	表			
1	1	1					104	6	3		7,597
2	4			1		3					151
3	5	1				4	10	2	2		1,501
4	5	1				4			1		22
5	2					2					134
6	6	5				1	297	78	8		32,053
7	4	1		2		1	3		1		414
8	3					3					14
9	1					1					0
10	5	4				1	78	37	6		1,327
11	2					2					1
12	1					1					0
合 計	39	13	0	3	0	23	492	123	21	0	43,214
平成 23 年	58	22	2	5		29	1,620	59	31	11	130,382
平成 24 年	45	20	3	5		17	1,031	208	40	2	73,413
平成 25 年	40	8	3	3		26	309	20	11	117	32,575
平成 26 年	45	15		5		25	1,223	182	29		73,153
平成 27 年	34	13		5		16	1,820	48	24		124,467
平成 28 年	25	7		2		16	486	38	12		17,089
平成 29 年	37	17	2	5		13	981	218	34	15	105,304
平成 30 年	38	12	1	6		19	705	50	22	12	46,504
令和 元年	34	12	4	4		14	732	1	16	152	55,685
令和 2 年	21	5	1	3		12	880	32	14	161	26,086
令和 3 年	27	8	4	2		13	504	8	13	90	15,664
令和 4 年	34	17		1		16	1,683	76	27		116,444
令和 5 年	29	11	3	4		11	1,199	57	23	103	127,573
令和 6 年	51	20		4		27	996	4	27	31	40,544

市別建物火災発生状況

(令和7年)

区分 市別	件数	焼損面積(m ²)		損害額 (千円)	り災 世帯	り災 人員 (人)	死者	傷者	火災の程度			
		床面積	表面積						全焼	半焼	部分焼	ぼや
山梨市	5	372	37	28,531	1	1	2	1	5	1	6	1
甲州市	8	120	86	14,683	5	18	0	1	1	0	4	3
合 計	13	492	123	43,214	6	19	2	2	6	1	10	4

市別林野火災発生状況

(令和7年)

区分 市別	件 数	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	死 者	傷 者
山 梨 市	0	0	0	0	0
甲 州 市	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

市別車両火災発生状況

(令和7年)

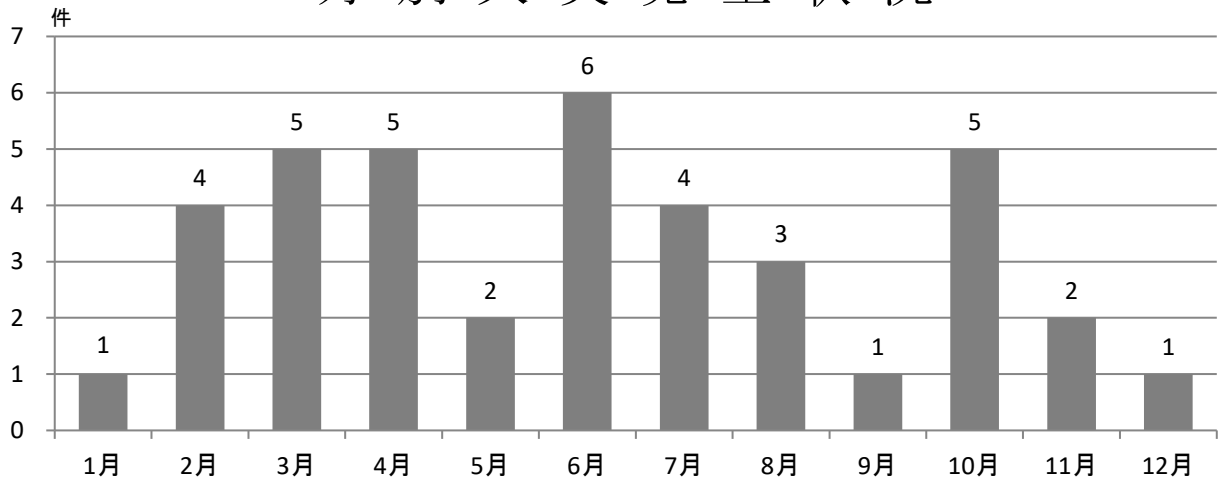
区分 市別	件 数	焼 損 台 数 (台)	損 害 額 (千円)	死 者	傷 者
山 梨 市	0	0	0	0	0
甲 州 市	3	3	537	0	0
合 計	3	3	537	1	1

市別その他火災発生状況

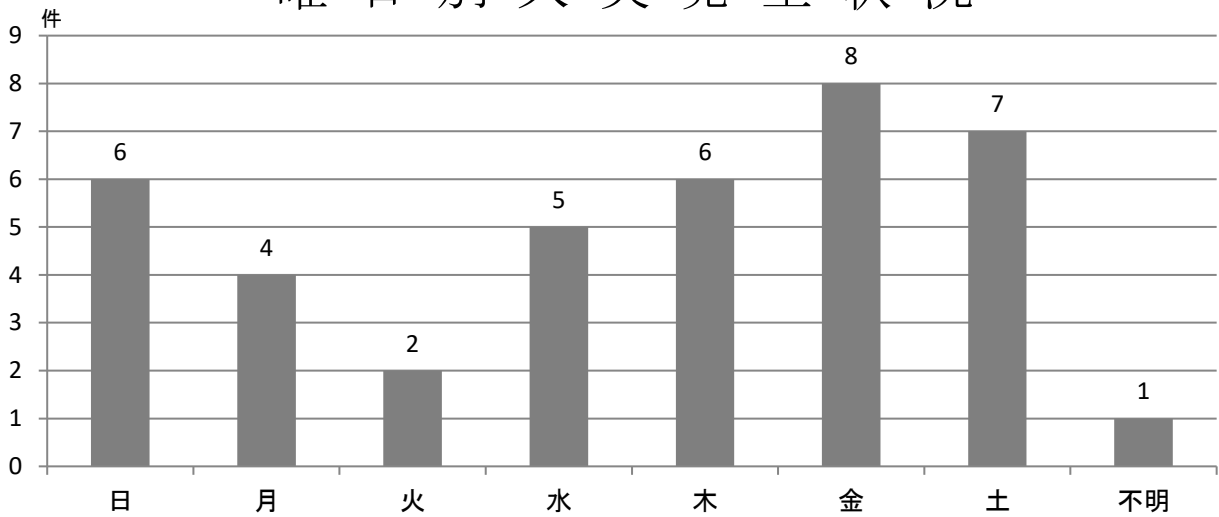
(令和7年)

区分 市別	件 数	焼 損 面 積 (m ²)	損 害 額 (千円)	死者	傷者
山 梨 市	15	枯草 11,057	176	0	0
甲 州 市	8	枯草 1,750	1	0	0
合 計	23	枯草 12,807	177	0	0

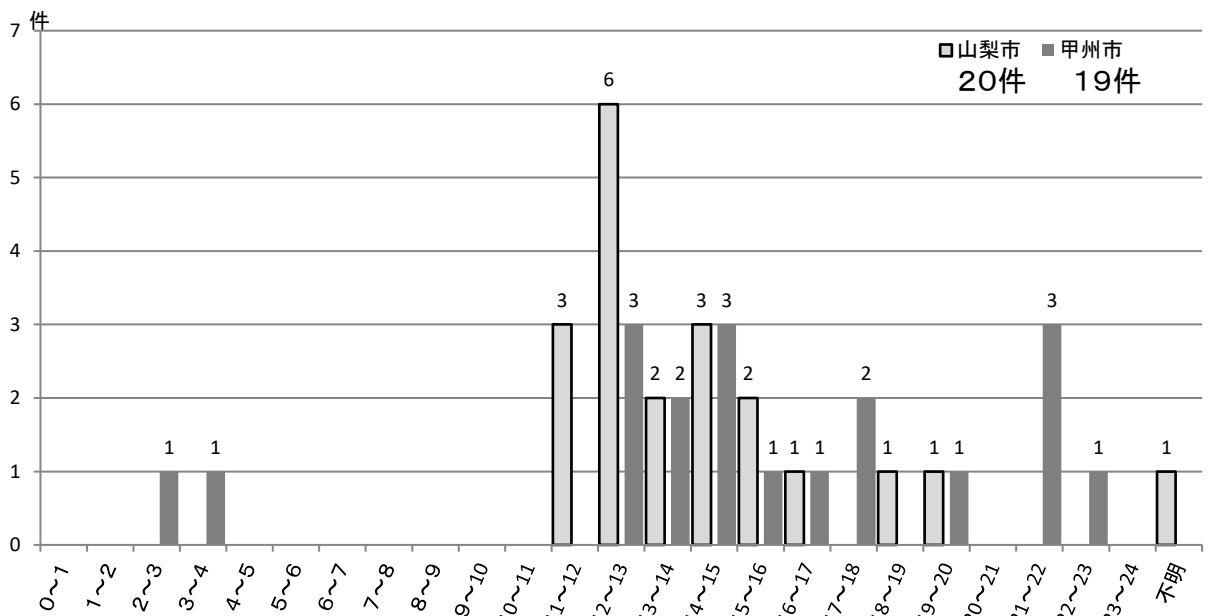
月別火災発生状況



曜日別火災発生状況



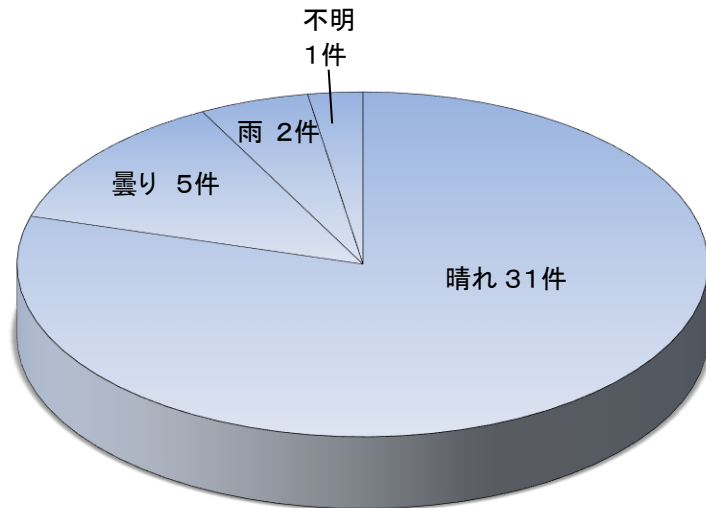
時間別火災発生状況



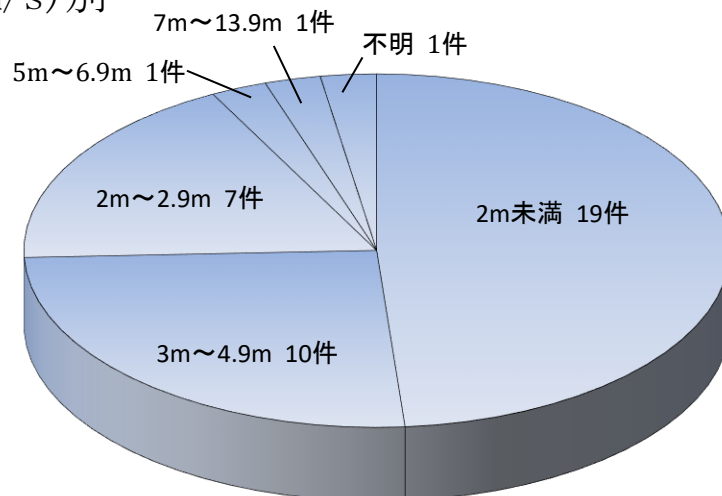
気象別火災発生状況

火災件数 39件

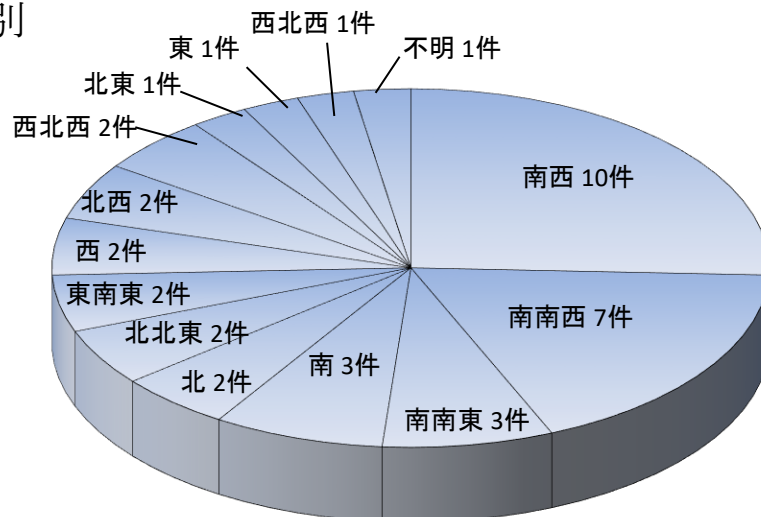
1. 気象別



2. 風速(m/s)別



3. 風向別



原因別火災発生状況

(令和7年)

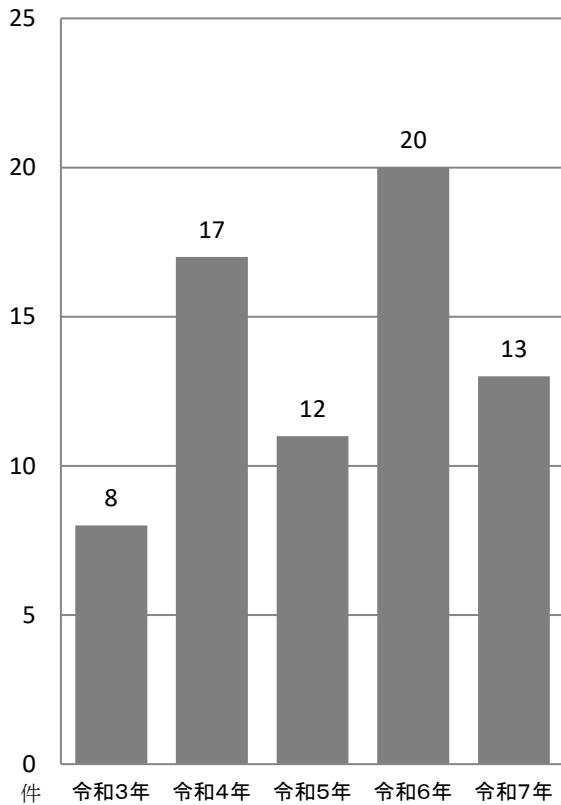
月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
たばこ				1						1			2
こんろ													0
かまど													0
風呂かまど													0
炉													0
焼却炉		1											1
ストーブ													0
こたつ													0
ボイラー													0
煙突・煙道													0
排気管													0
電気機器													0
電気装置													0
電灯等配線						1							1
内燃機関													0
配線器具					1								1
火遊び													0
ライター													0
たき火		1	3	1	1		1	1	1	1	1	1	12
直接雷													0
石油バーナー													0
衝突の火花							1						1
取灰	1	1											2
火入れ				1									1
放火													0
放火の疑い						3	1				1		5
その他		1				1	1	1		2			6
不明			2	2		1		1		1			7
計	1	4	5	5	2	6	4	3	1	5	2	1	39

年間の火災件数比較状況

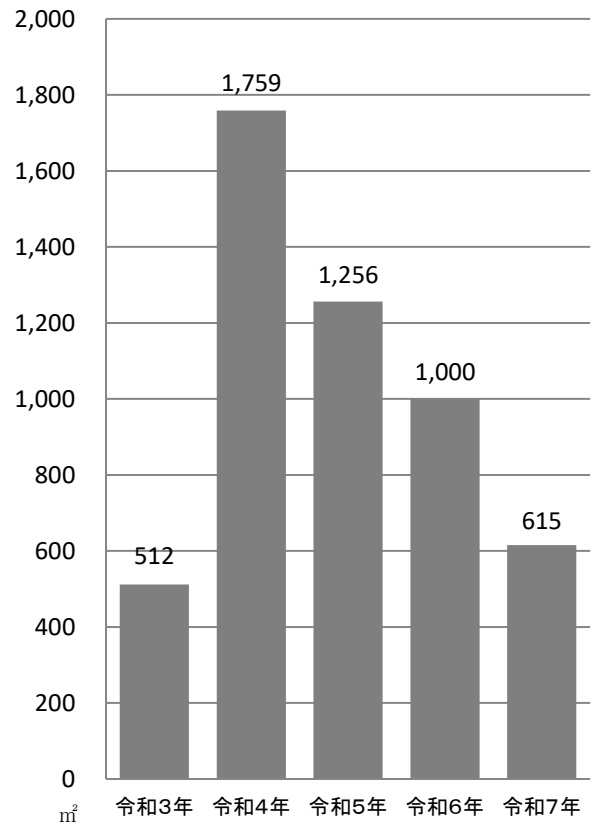
区分 年別	山梨市	牧丘町	三富村	塩山市	勝沼町	大和村	合計	春日居町	山梨県	全国
S48(5月)～H2	275	98	23	352	98	38	884	36	5,817	985,090
3	10	4	1	10	8	4	37	1	393	54,785
4	10	3	2	23	8	4	50		426	54,747
5	13	2	1	22	12	2	52	1	428	56,691
6	28	3	1	9	9	2	52	5	438	62,994
7	16	6		19	9	4	54	4	685	62,974
8	22	10	1	18	7	1	59	2	683	63,977
9	17	6	2	12	8	2	47	7	597	61,955
10	12	6	1	11	3	3	36	6	477	54,987
11	18	5	1	9	8	1	42	5	530	58,534
12	19	12	2	18	7	4	62	5	598	62,418
13	17	3	1	14	19	2	56	4	612	63,569
14	22	3	1	11	19	2	58	4	612	63,575
15	12	2	1	9	9	2	35	5	547	56,326
16	29	22	1	27	10	5	94	2	566	60,385
17	23	7	3	14	6	2	55		406	43,155
区分	山梨市			甲州市			合計		山梨県	全国
18	30			27			57		456	53,276
19	14			23			37		416	54,579
20	15			19			34		370	52,394
21	31			38			69		481	51,124
22	20			12			32		369	46,574
23	26			32			58		535	50,006
24	18			27			45		424	44,102
25	18			22			40		527	48,028
26	22			23			45		426	43,632
27	13			21			34		354	39,046
28	13			12			25		338	36,773
29	20			17			37		360	39,198
30	16			22			38		349	37,900
令和元年	18			16			34		359	37,538
令和2年	8			13			21		304	34,602
令和3年	13			14			27		330	35,077
令和4年	14			20			34		316	36,375
令和5年	20			9			29		375	38,659
令和6年	19			32			51		344	37,036
令和7年	20			19			39		391	40,783

過去5年間の建物火災比較状況

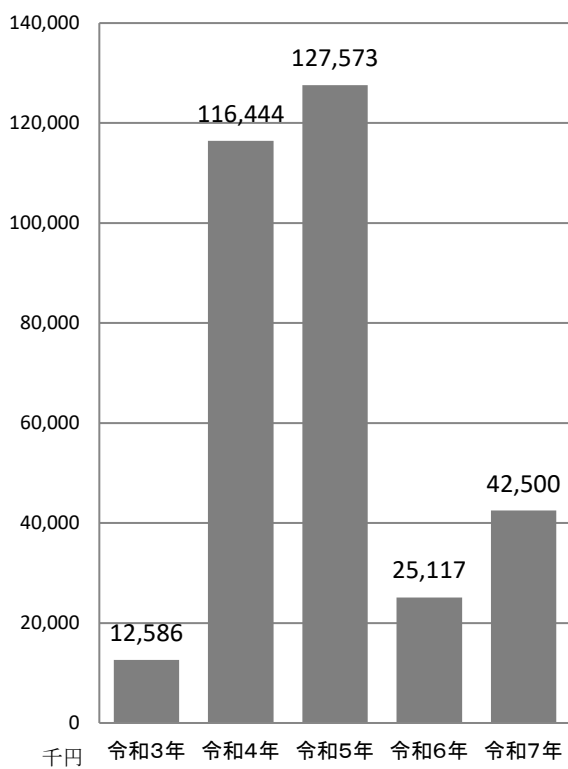
火災発生件数



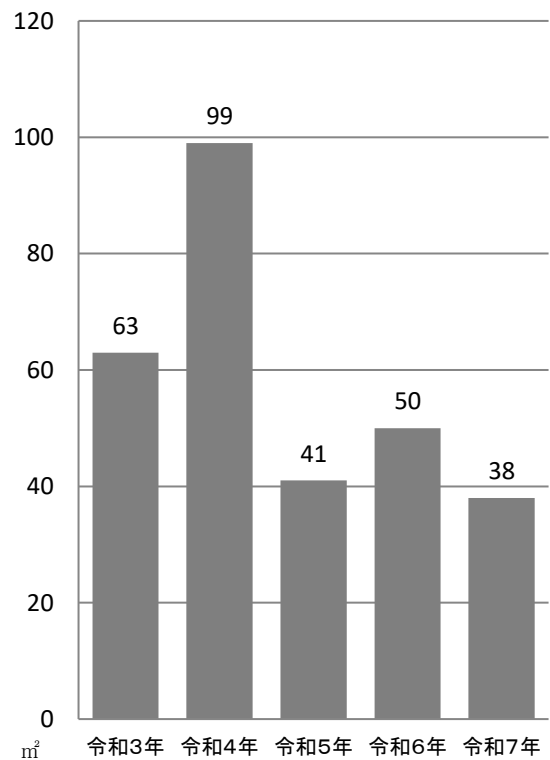
焼損面積(床面積+表面積)



損害額

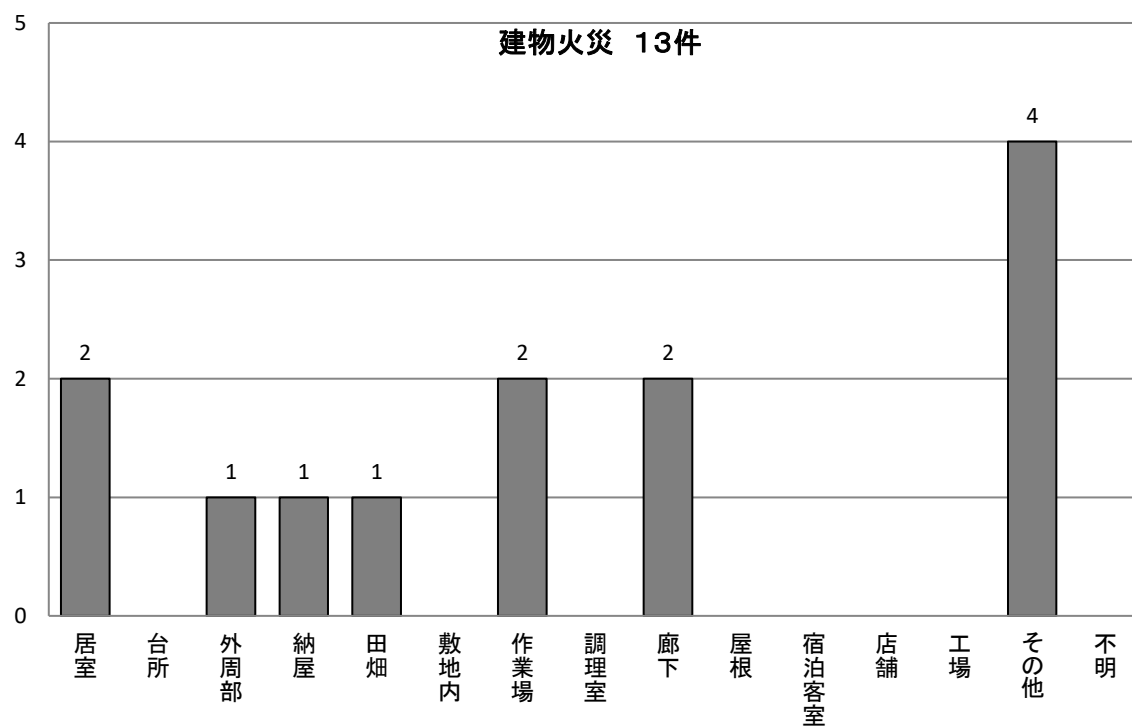


1件当たりの焼損床面積

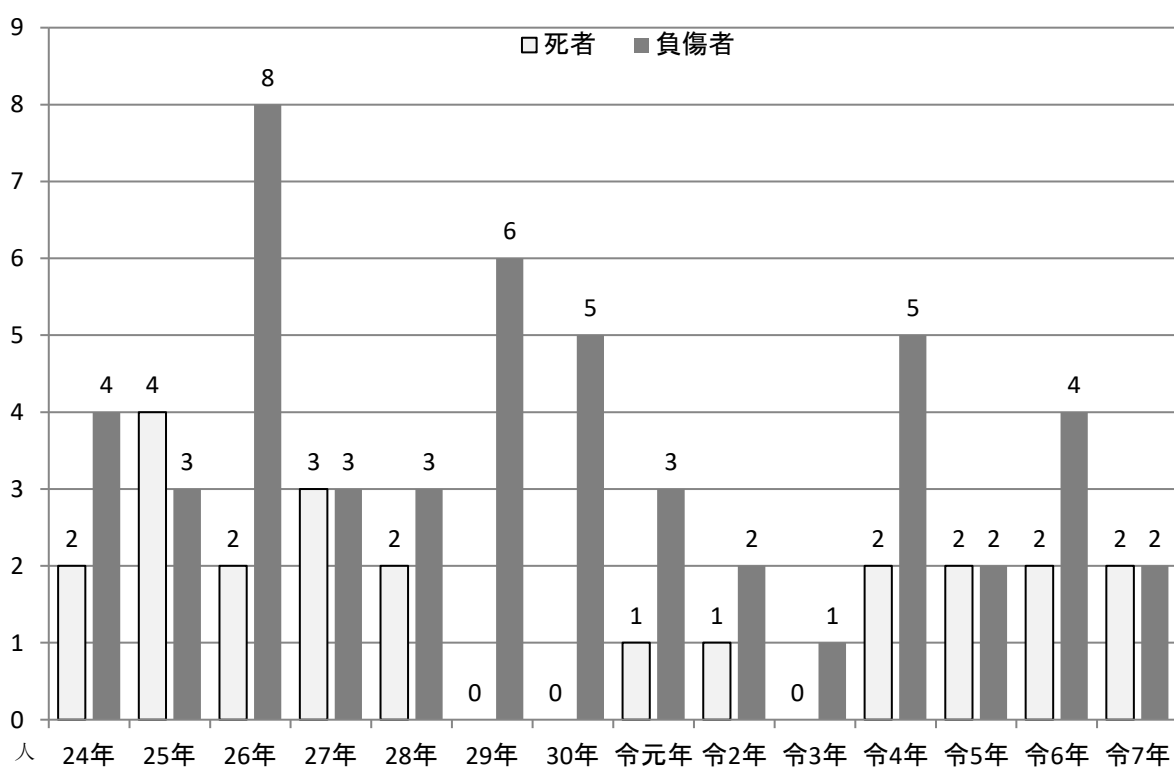


建物火災出火箇所別状況

(令和7年)



火災による死傷者発生状況



救急・救助関係

救急・救助のあらまし

令和7年中における救急の状況は、出場件数3,335件、搬送人員3,087人で前年と比較すると、件数で7件増加し、人員で10人減少している。なお、令和7年中搬送者のうち、軽症者が1,556人と全搬送者の約50%を占めている。

当管内では1日当たり約9件の救急事象が発生し、管内住民の約19人に1人の割合で搬送されることとなる。また、出場件数を事故種別ごとにみると、急病が2,243件（約67%）でトップを占め、次いで一般負傷の648件（約19%）、交通事故の191件（約6%）の順となる。

次に救助状況は、出場件数105件、活動件数37件、救助人員36人であった。例年、交通事故による救助事象が大半を占めているが、近年、登山やハイキングブームにより山間地・溪谷での滑落事故等が増加している。

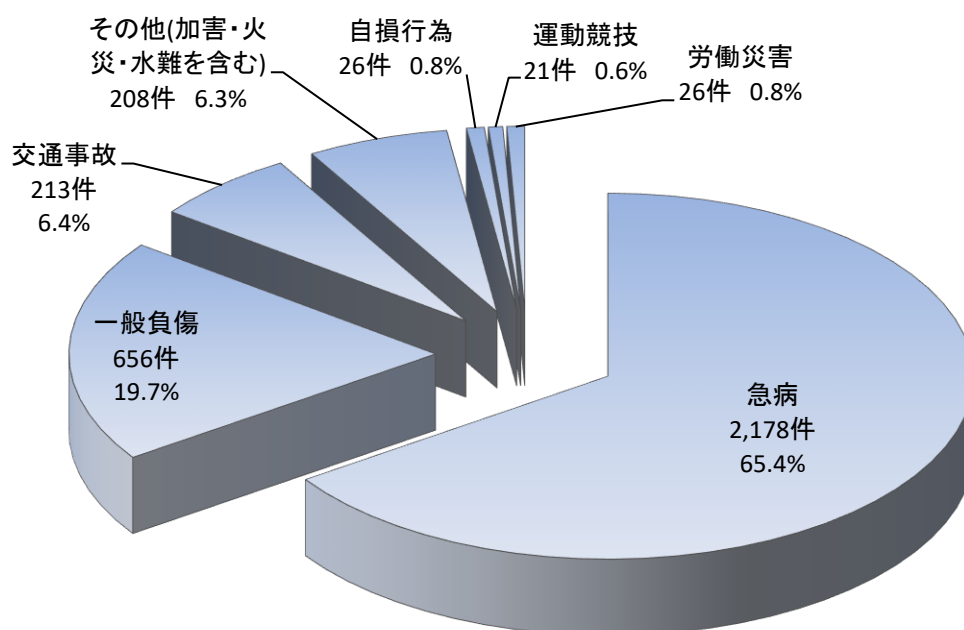
月 別 救 急 出 場 状 況

(令和7年)

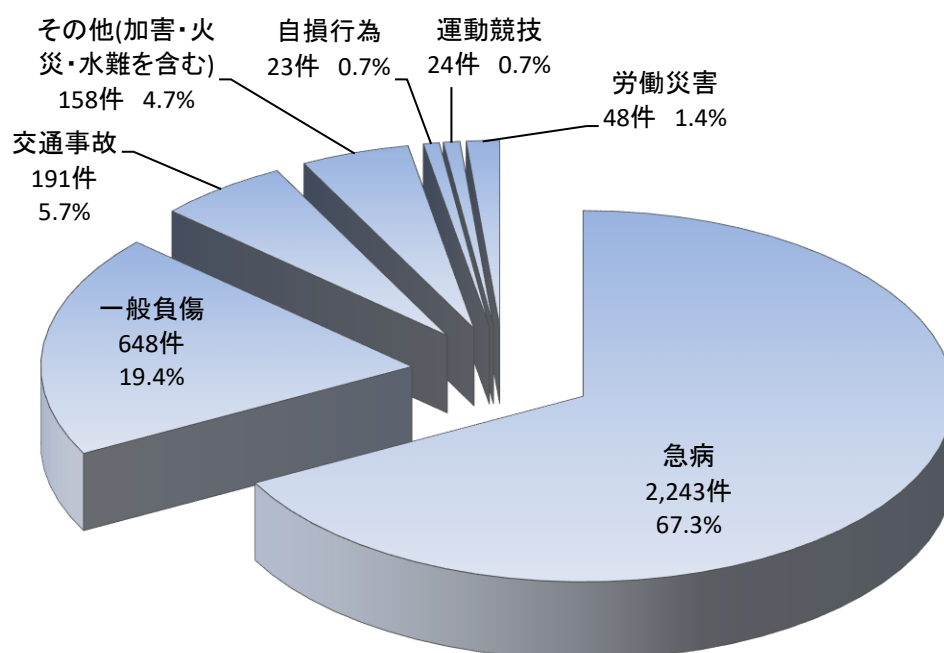
月別	事故種別 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他					合 計	不 搬 送
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送 等	そ の 他	小 計		
1	出場件数	1			10	2	1	59	1	1	258	9			2	11	344	31
	搬送人員	1			6	2	1	57		1	238	9				9	315	
2	出場件数	1			17	5	2	44		1	179	14			1	15	264	27
	搬送人員	1			14	5	2	42			159	14				14	237	
3	出場件数				20	1	2	55		2	192	12			3	15	287	32
	搬送人員				21	1	2	52			170	12				12	258	
4	出場件数	1			13	8	3	58			170	6			1	7	260	19
	搬送人員				15	8	3	58			154	6				6	244	
5	出場件数	1			18	4	3	59		1	155	12				12	253	19
	搬送人員				16	4	3	57		1	141	12				12	234	
6	出場件数	1			18	3		49		1	178	8				8	258	20
	搬送人員				18	3		46		1	163	8				8	239	
7	出場件数				18	4	3	46	1	5	193	13			2	15	285	25
	搬送人員				17	3	3	40		4	181	13				13	261	
8	出場件数				24	5	4	51	1	1	195	10	1			11	292	21
	搬送人員				24	5	4	48	1	1	183	10				10	276	
9	出場件数				22	2	3	59		2	176	10				10	274	13
	搬送人員				23	2	3	54		1	172	10				10	265	
10	出場件数	1			6	6	1	50		3	152	14				14	233	19
	搬送人員				3	6	1	48		3	139	14				14	214	
11	出場件数				20	4	2	56		5	199	8			2	10	296	28
	搬送人員				19	4	2	52		3	181	8				8	269	
12	出場件数	1			5	4		62	1	1	196	19				19	289	14
	搬送人員				5	4		60	1		186	19				19	275	
合 計	出場件数	7			191	48	24	648	4	23	2,243	135	1		11	147	3,335	268
	不搬送件数	5			26	1		35	2	8	179		1		11	12	268	
	搬送人員	2			181	47	24	614	2	15	2,067	135				135	3,087	

救急事故種別出場状況

(令和6年)
合計 3,328件

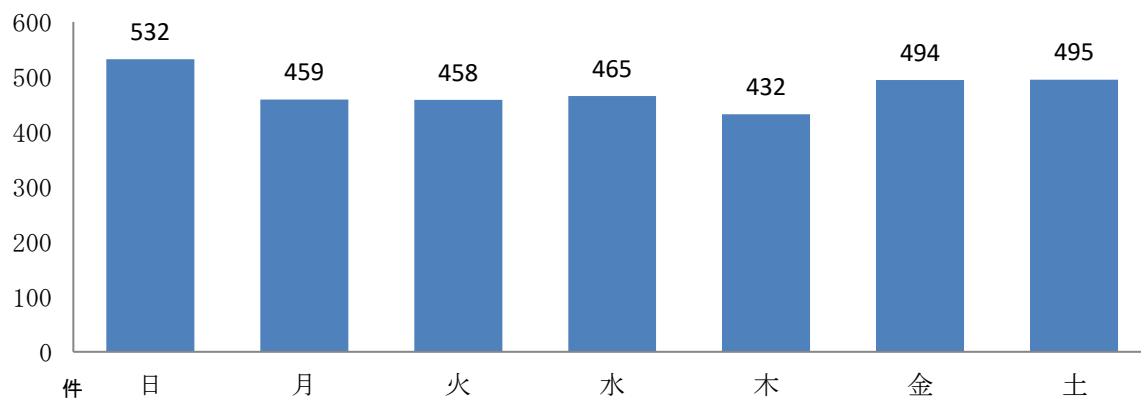


(令和7年)
合計 3,335件



曜日別救急出場状況

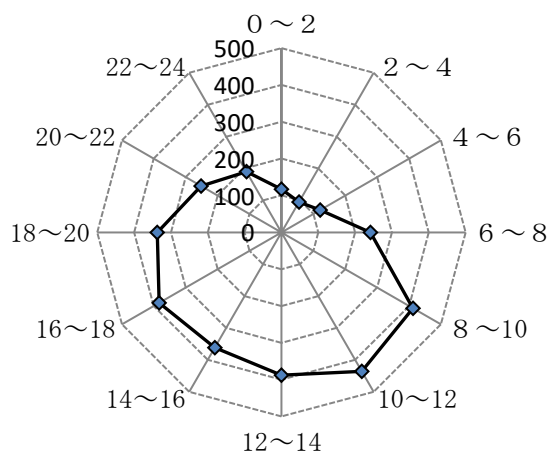
(令和7年)



時間別救急出場状況

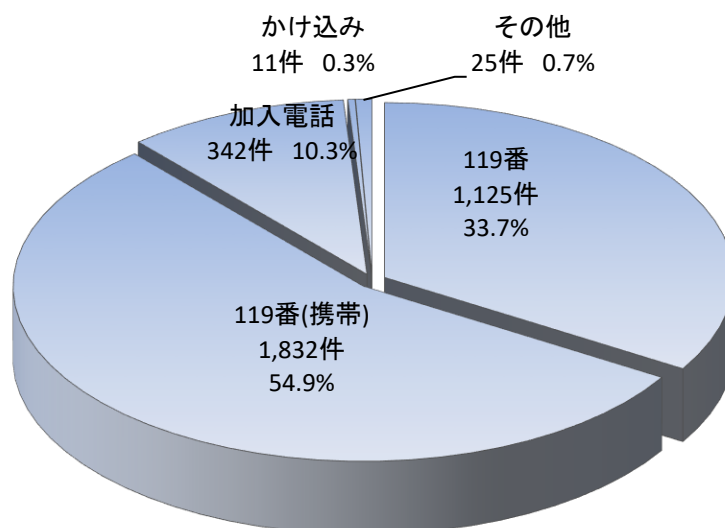
(令和7年)

時間帯	件数
0～2	117
2～4	95
4～6	121
6～8	242
8～10	412
10～12	436
12～14	388
14～16	362
16～18	383
18～20	337
20～22	252
22～24	190



覚知別救急出場状況

(令和7年)



署・分署別救急出場状況

(令和7年)

事故種別 署・分署別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計	割 合
塩山消防署	6			62	20	5	233	3	7	774	32	1,142	34.2%
山梨消防署				60	15	12	215	1	9	833	88	1,233	37.0%
勝沼分署	1			48	8	3	131		3	390	14	598	17.9%
牧丘分署				21	5	4	69		4	246	13	362	10.9%
合 計	7	0	0	191	48	24	648	4	23	2243	147	3,335	100%

程 度 別 搬 送 状 況

(令和7年)

事故種別 程 度 別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計	割 合
死 亡					1		2		4	66		73	2.4%
重 症				10	6	1	66		2	145	48	278	9.0%
中 等 症	1			30	13	7	221		6	821	81	1,180	38.2%
軽 症	1			141	27	16	325	2	3	1,035	6	1,556	50.4%
そ の 他													0.0%
合 計	2	0	0	181	47	24	614	2	15	2,067	135	3,087	100%

性 別 搬 送 人 員 状 況

(令和7年)

男性	1,548名	女性	1,539名	合計	3,087名
----	--------	----	--------	----	--------

年齢区分・傷病程度別搬送状況

(令和7年)

年齢別 程度別	新生児 (生後28日未満)	乳・幼児 (生後28日以上 ～7歳未満)	少 年 (7歳以上～ 18歳未満)	成 人 (18歳以上～ 65歳未満)	高齢者 (65歳以上)	合 計
死 亡				5	68	73
重 症		1	2	49	226	278
中 等 症		26	24	198	932	1,180
軽 症		84	81	496	895	1,556
そ の 他						0
合 計	0	111	107	748	2,121	3,087

応急処置実施状況

(令和7年)

区 分 事 故 種 別	対 象 人 員	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	気 管 挿 管	保 温	被 覆	在 宅 療 法 継 続	除 細 動	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与	そ の 他 の 応 急 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器 に よ る 聴 取	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定	心 電 図	合 計
急 病	2,213	13	23	43	112	381	187	11	25	3	0	8	120	61	1,823	2,007	663	2,149	930	8,559
交 通	196	5	34		1	16	1		2	18	0		2	1	154	186	93	194	40	747
一般負傷	639	41	60	2	5	39	8	3	10	87	0		4	3	508	596	106	634	86	2,192
そ の 他	238	9	13	5	8	41	9	1	8	13	0		4	2	192	217	31	228	70	851
合 計	3,286	68	130	50	126	477	205	15	45	121	0	8	130	67	2,677	3,006	893	3,205	1,126	12,349

医療機関別搬送人員状況

(令和7年)

区 分	救 急 告 示 医 療 機 関						そ の 他 の 医 療 機 関						そ の 他 の 場 所	合 計
	国 立	公 立	公 的	私 的		計	国 立	公 立	公 的	私 的		計		
				病 院	診 療 所					病 院	診 療 所			
管 内		233		2,172		2,405		2		3	7	12		2,417
管 外	117	368		182		667				2		2	1	670
計	117	601		2,354	0	3,072	0	2	0	5	7	14	1	3,087

市別救急出場状況

(令和7年)

	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
山 梨 市	1			95	25	16	296	1	12	1,133	106	1,685
甲 州 市	3			93	23	7	349	3	11	1,107	41	1,637
管 外	3			3		1	3			3		13
合 計	7	0	0	191	48	24	648	4	23	2,243	147	3,335

P A 連携出場状況

(令和7年)

	塩山消防署	山梨消防署	合計	救急出場との割合
令和6年	339	268	607	18%
令和7年	346	283	629	19%

※ P A連携とは、救急現場において、消防隊と救急隊が連携して救急・救護活動等を行うことの総称です。

年 別 救 急 出 場 状 況

(令和 7 年)

年 別	事故種別 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計	不 搬 送
S48 H25	出場件数	209	1	55	13,675	1,049	966	11,809	520	954	44,941	5,352	79,531	6,574
	搬送人員	181	1	33	15,533	943	980	11,320	513	665	41,902	4,244	76,315	
26	出場件数	9	2	1	282	16	25	530	8	33	1,873	217	2,996	171
	搬送人員	7	1	1	307	16	24	526	8	22	1,798	164	2,874	
27	出場件数	4		2	297	20	24	504	4	35	1,792	203	2,885	176
	搬送人員	2		2	310	19	24	496	4	24	1,723	144	2,748	
28	出場件数	5		1	285	14	24	523	8	20	1,743	200	2,823	162
	搬送人員	4		1	293	14	24	502	8	12	1,697	136	2,691	
29	出場件数	7		1	288	25	16	517	3	15	1,806	219	2,897	173
	搬送人員	4			293	24	16	503	2	11	1,752	153	2,758	
30	出場件数	5		3	281	22	23	493	6	25	1,809	203	2,870	161
	搬送人員	5			284	21	22	472	8	13	1,724	185	2,734	
R 元	出場件数	5		3	222	27	16	548	4	13	1,760	158	2,756	147
	搬送人員	3		1	223	27	16	520	3	11	1,678	144	2,626	
R 2	出場件数	3		2	208	23	14	475	2	19	1,617	181	2,544	176
	搬送人員	2		1	209	23	13	459	2	12	1,512	157	2,390	
R 3	出場件数	3		4	169	17	16	492	4	32	1,574	135	2,446	145
	搬送人員	1		3	168	18	16	483	4	17	1,481	123	2,314	
R 4	出場件数	7		3	204	30	22	563	2	20	1,912	191	2,954	145
	搬送人員	7		3	207	29	22	550	2	12	1,819	184	2,835	
R 5	出場件数	4		2	219	34	24	692	3	37	2,066	150	3,231	222
	搬送人員	3		1	211	34	24	660	3	20	1,949	128	3,033	
R 6	出場件数	8		1	213	26	21	656	6	26	2,178	193	3,328	246
	搬送人員	3			203	26	21	616	6	15	2,036	171	3,097	
R 7	出場件数	7			191	48	24	648	4	23	2,243	147	3,335	268
	搬送人員	2			181	47	24	614	2	15	2,067	135	3,087	
合計	出場件数	276	3	78	16,534	1,351	1,215	18,450	574	1,252	67,314	7,549	114,596	8,766
	搬送人員	224	2	46	18,422	1,241	1,226	17,721	565	849	63,138	6,068	109,502	

中央自動車道内の年別救急出場状況

(令和7年)

年 別	事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
S53 (R2	出場件数	30			875	4		18	8		239	15	1,189
	搬送人員	2			1,089	4		19	10		221	4	1,349
令和 3年	出場件数	2			15				1		2		20
	搬送人員				13				1		2		16
令和 4年	出場件数	1			13						5		19
	搬送人員				18						5		23
令和 5年	出場件数				17						7		24
	搬送人員				22						7		29
令和 6年	出場件数	2			5						2		9
	搬送人員				8						1		9
令和 7年	出場件数	4			5			1			4		14
	搬送人員				3			1			3		7
合計	出場件数	39	0	0	930	4	0	19	9	0	259	15	1,275
	搬送人員	2	0	0	1153	4	0	20	11	0	239	4	1,433

応急手当普及啓発講習実施状況

(令和7年度)

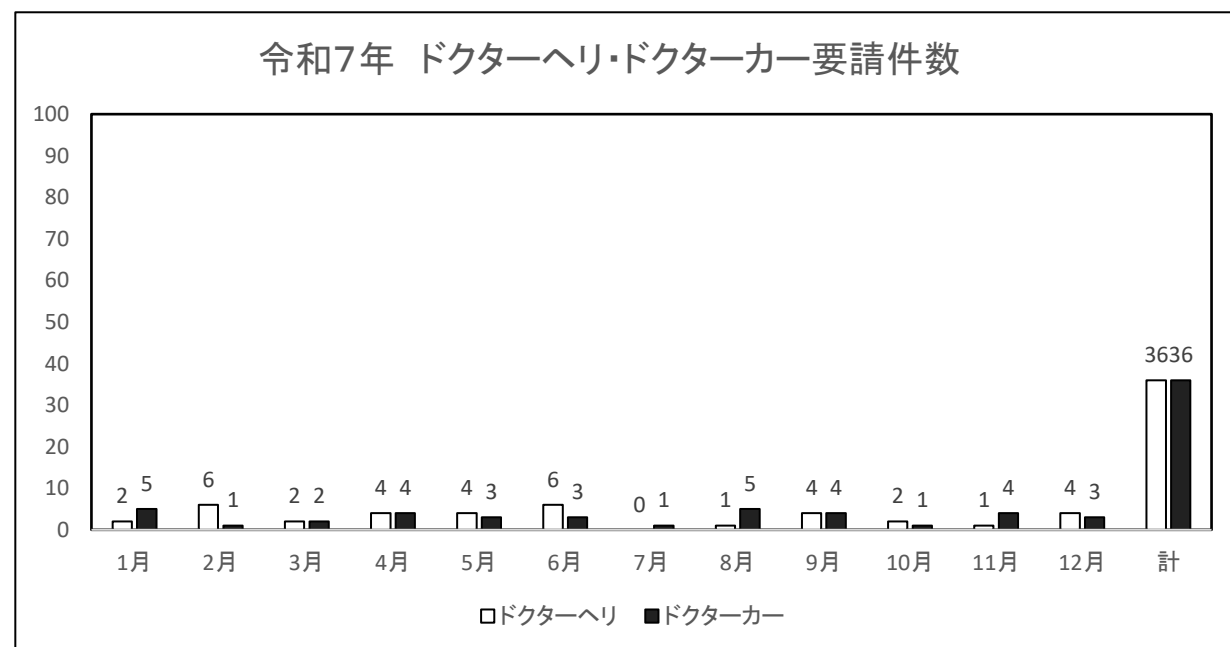
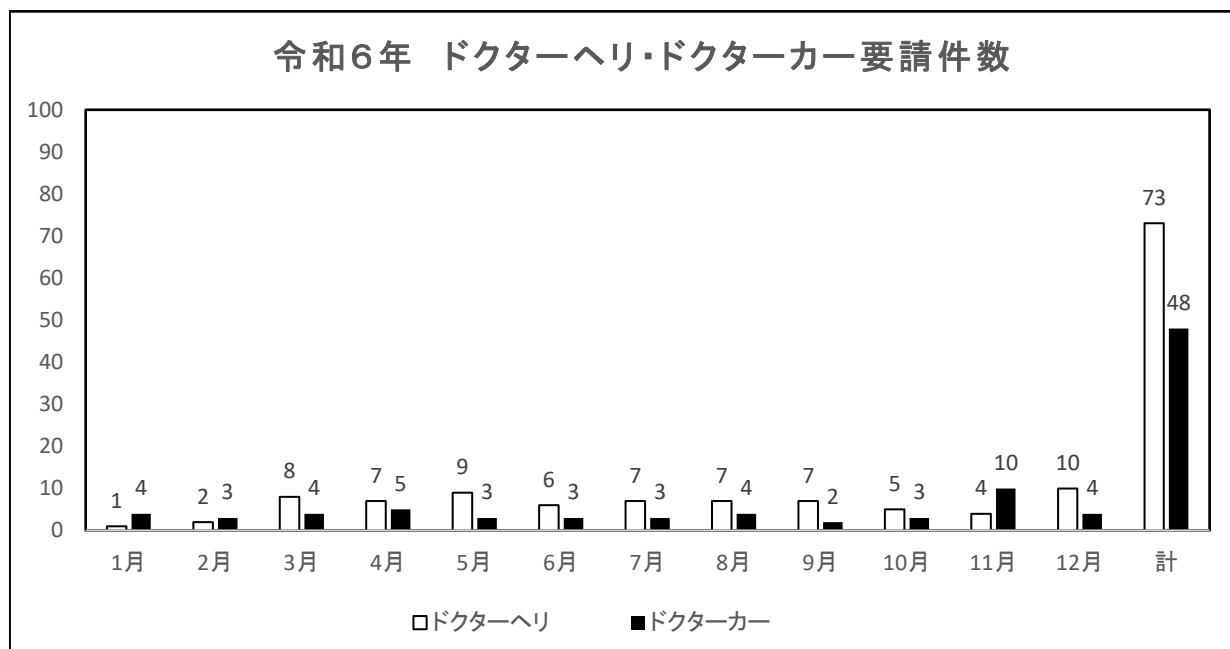
区 分	令和7年度中		平成17年度からの累計	
講 習 種 別	講 習 回 数	受 講 人 員	講 習 回 数	受 講 人 員
合 計	68	762	1,712	39,781
普通救命講習Ⅰ	19	134	707	8,393
普通救命講習Ⅱ	4	31	135	1,403
普通救命講習Ⅲ	4	24	29	382
上級救命講習	1	3	13	370
救命入門コース	0	0	3	22
実技救命講習	0	0	2	4
救 急 講 習	40	570	755	28,445

※ただし、普通救命講習Ⅲ、救命入門コース、実技救命講習は平成28年度からの累計

※令和2年3月から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講習を中止

山梨県ドクターヘリ・ドクターカー要請件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和6年	ドクターヘリ	1	2	8	7	9	6	7	7	7	5	4	10	73
	ドクターカー	4	3	4	5	3	3	3	4	2	3	10	4	48
令和7年	ドクターヘリ	2	6	2	4	4	6	0	1	4	2	1	4	36
	ドクターカー	5	1	2	4	3	3	1	5	4	1	4	3	36



救 助 活 動 状 況

(令和7年)

種 別		交通事故	火 災 人命救助あり	水難事故	機械事故	自然災害	その他 (※1)	合計
区 分								
出 場 件 数		13	0	1	3	0	88	105
活 動 件 数		6	0	1	3	0	27	37
出 場 人 員		165	0	11	35	0	1097	1308
救助人員	男	6	0	0	3	0	17	26
	女	1	0	1	0	0	8	10
	計	7	0	1	3	0	25	36
出場車両	ポンプ車	15	0	1	3	0	145	164
	救助工作車	13	0	1	3	0	66	83
	救 急 車	18	0	1	3	0	71	93
	その他(※2)	7	0	0	2	0	70	79
	計	53	0	3	11	0	352	419

※1 火災防ぎょ（人命救助なし）、建物に閉じ込められた・挟まれた事故、山間地での事故等

※2 指令車、支援車等

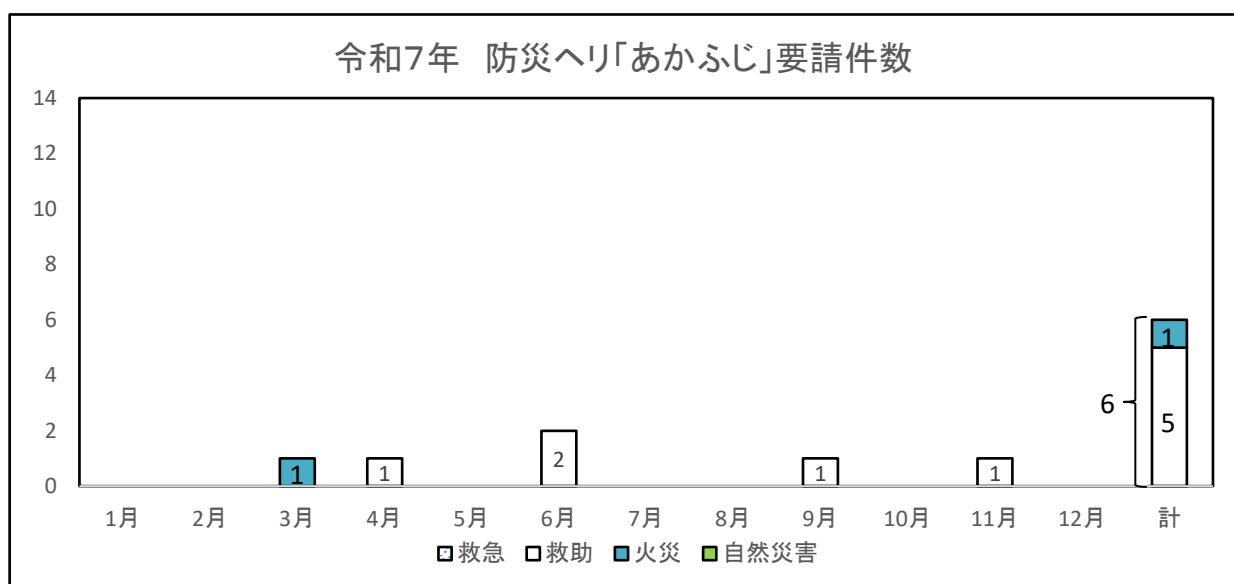
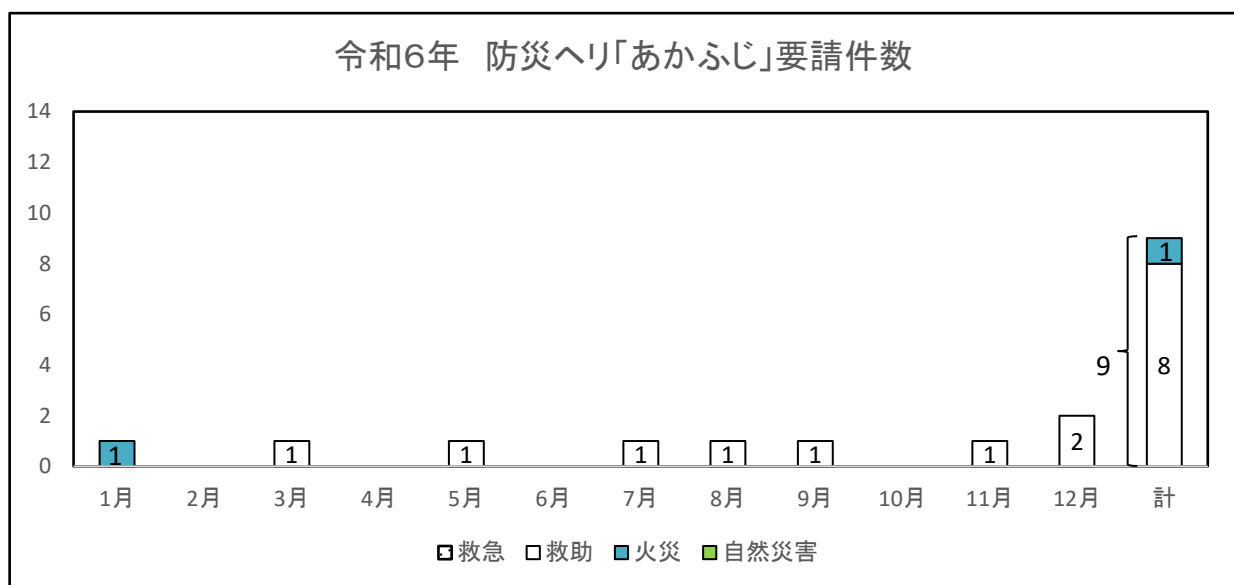
主な人命救助活動状況

(令和7年)

月 日	種 別	発 生 場 所	救助人員	事故内容及び活動内容	使用資器材
4月7日 (18:20)	機械による 事故	山梨市牧丘町杣 口地内	男性1名 (重症)	重機の操縦者が、高さ約3メートルから河川内に転落し、河川内から脱出不能となった。バスケットストレッチャーを救助工作車積載のクレーンを使用し、河川内に搬送。要救助者を収容し、再度クレーンにて引き上げ救出した。	救助工作車積載クレーン、バスケットストレッチャー
5月31日 (14:00)	その他（山 間地での事 故）	甲州市大和町日 影地内	女性1名 (中等症)	登山中に左足首を負傷し歩行困難となった。搬送資機材を活用し、要救助者を搬送した。	搬送資機材
7月29日 (18:00)	その他（高 所からの墜 落）	甲州市大和町鶴 瀬地内	男性1名 (死亡)	橋の上から河川内に転落したもの。救助工作車積載のクレーン及びロープレスキュー資器材を活用し救出した。	救助工作車積載クレーン、ロープレスキュー資器材

山梨県消防防災ヘリコプター「あかふじ」要請件数

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和6年	救急													0
	救助			1		1		1	1	1		1	2	8
	火災	1												1
	自然災害													0
令和7年	救急													0
	救助				1		2			1		1		5
	火災			1										1
	自然災害													0



予 防 関 係

火 災 予 防 の あ ら ま し

最近の社会環境は、住民意識の変化やＩＴ化を始めとする科学技術の進歩、高齢化の進展などの変化が社会生活の上に及ぼす影響は多大であり、それに伴い火災の現象が一層複雑になっている中で火災を未然に防止するとともに、被害を軽減するため、円滑な予防行政の推進を図るよう次の重点目標を定め、その徹底に努めている。

- 1 地域住民に対する火災予防広報
- 2 不特定多数の者が出入する特定防火対象物への予防査察の強化
- 3 防火対象物定期点検報告制度及び自主点検報告制度に基づき防火対象物への立入検査及び点検指導
- 4 住宅用防災警報器の設置推進と維持管理の指導
- 5 専用住宅の防火診断と併行した火災予防の啓蒙
- 6 危険物の製造所、貯蔵所及び取扱所への立入検査と安全確保の指導並びに防火意識の向上を図る講習会等の開催
- 7 幼年・少年消防クラブ及び婦人防火クラブの活動に対する支援
- 8 地域住民と密接な連携を保つことによる火災予防の強化

市 別 防 火 対 象 物 状 況

(令和8年3月31日現在)

防火対象物の別 市 別	山 梨 市	甲 州 市	計
1(イ)劇 場 ・ 映 画 館 等	4	2	6
(ロ)公 会 堂 ・ 集 会 場	39	27	66
2(イ)キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等			
(ロ)遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ール 等	2	2	4
(ハ)性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
(ニ)カラオケボックス・個室ビデオ店等	1		1
3(イ)待合・料理店・その他これらの類			
(ロ)飲 食 店	51	39	90
4 百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	72	75	147
5(イ)旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所 等	40	66	106
(ロ)寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	173	89	262
6(イ)病 院 ・ 診 療 所 等	28	22	50
(ロ)福祉施設（重度障害者等入所施設）	22	18	40
(ハ)福祉施設（重度障害者等入所施設を除く）	53	51	104
(ニ)幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	7	1	8
7 小 中 学 校 ・ 高 等 学 校 ・ 各 種 学 校 等	56	43	99
8 図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 等	2	5	7
9(ロ)蒸 気 浴 場 等 以 外 の 公 衆 浴 場	6	3	9
10 車 両 の 停 車 場 等	1		1
11 神 社 ・ 寺 院 等	19	17	36
12(イ)工 場 ・ 作 業 場	191	194	385
(ロ)映画スタジオ・テレビスタジオ			
13(イ)車 庫 ・ 駐 車 場	10	10	20
14 倉 庫	127	67	194
15 官 公 署 ・ 事 務 所 等	145	112	257
16(イ)複 合 用 途 防 火 対 象 物	126	124	250
(ロ)イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	54	42	96
17 文 化 財 建 造 物	28	40	68
20 舟 車 等	48	12	60
合 計	1, 305	1, 061	2366

建 築 同 意 処 理 状 況

市別同意件数

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

防火対象物の別 市 別	山 梨 市	甲 州 市	計
1(イ)劇 場 ・ 映 画 館 等			
(ロ)公 会 堂 ・ 集 会 場 等			
2(イ)キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等			
(ロ)遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ール 等			
(ハ)性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
(ニ)カラオケボックス・個室ビデオ店等			
3(ロ)飲 食 店	3		3
4 百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等			
5(イ)旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所 類 等		1	1
(ロ)寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等			
6(イ)病 院 ・ 診 療 所 等			
(ロ)福祉施設（重度障害者等入所施設）	1		1
(ハ)福祉施設（重度障害者等入所施設を除く）			
(ニ)幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校			
7 小 中 学 校 ・ 高 等 学 校 ・ 各 種 学 校 類 等			
8 図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館			
9(ロ)蒸 気 浴 場 等 以 外 の 公 衆 浴 場			
10 車 両 の 停 車 場 等			
11 神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等			
12(イ)工 場 ・ 作 業 場	2	2	4
13(イ)車 庫 ・ 駐 車 場		3	3
14 倉 庫	7	2	9
15 官 公 署 ・ 事 務 所 等	4	10	14
16(イ)複 合 用 途 防 火 対 象 物			
(ロ)イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物			
小 計	17	18	35
給 油 取 扱 所			
条 例 対 象 物			
長 屋		1	1
専 用 住 宅	10	10	20
そ の 他			
小 計	10	11	21
合 計	27	29	56

建 築 同 意 処 理 状 況

申請要旨別同意件数

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

区 分 防火対象物の別	申 請 要 旨 別						合 計
	新 築	増 築	改 築	修 繕	用途変更	そ の 他	
1 (イ) 劇 場 ・ 映 画 館 等							
(ロ) 公 会 堂 ・ 集 会 場 等							
2 (イ) キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等							
(ロ) 遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ール							
(ハ) 性風俗関連特殊営業を営む店舗等							
(ニ) カラオケボックス・個室ビデオ店等							
3 (ロ) 飲 食 店	2			1			3
4 百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等							
5 (イ) 旅 館 ・ 宿 泊 所 類 等	1						1
(ロ) 寄 宿 舎 ・ ホ テ ル ・ 共 同 住 宅 等							
6 (イ) 病 院 ・ 診 療 所 等							
(ロ) 福祉施設（重度障害者等入所施設）	1						1
(ハ) 福祉施設（重度障害者等入所施設を除く）							
(ニ) 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校							
7 小中学校・高等学校・各種学校類等							
8 図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館							
9 (ロ) 蒸 気 浴 場 等 以 外 の 公 衆 浴 場							
10 車 両 の 停 車 場 等							
11 神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等							
12 (イ) 工 場 ・ 作 業 場	3	1					4
13 (イ) 車 庫 ・ 駐 車 場	3						3
14 倉 庫	8	1					9
15 官 公 署 ・ 事 務 所 等	13			1			14
16 (イ) 複 合 用 途 防 火 対 象 物							
(ロ) イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物							
小 計	31	2		2			35
給 油 取 扱 所							
条 例 対 象 物							
長 屋	1						1
専 用 住 宅	20						20
そ の 他							
小 計	21						21
合 計	52	2		2			56

建築同意の構造別件数

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

区		分	件	数
木	造	木	造	19
		防	火 造	
準 耐 火 構 造	イ 準 耐	高 性 能 準 耐		
		一 般 イ 準 耐		
	ロ 準 耐	第 1 号（旧イ簡耐）		
		第 2 号（旧ロ簡耐）		1
耐			火 造	1
そ			の 他	35
合			計	56

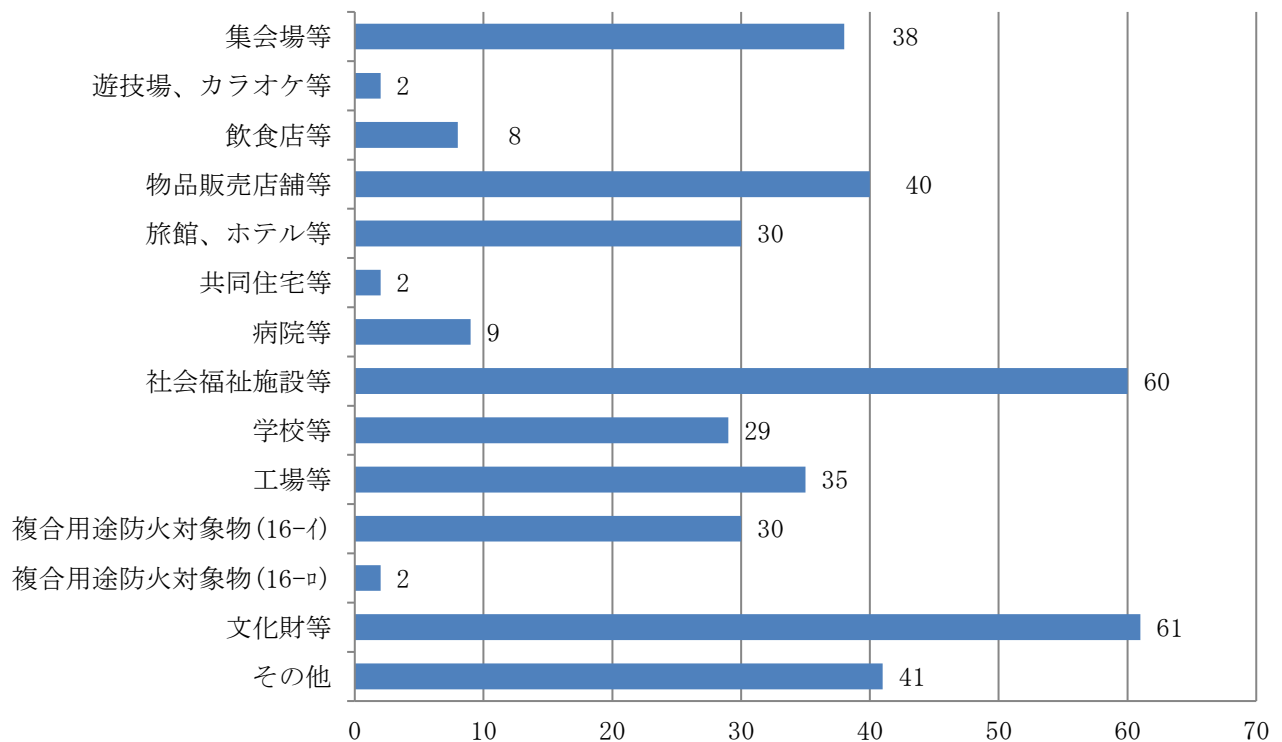
建築同意の階層別件数

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

区 分	件 数	地階を有する建築物
1 階	48	
2 階	7	
3 階		
4 階		
5 階	1	1
6 階		
7 階 以 上		
そ の 他		
合 計	56	1

予 防 査 察 実 施 状 況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)



防火対象物定期点検報告・特例認定処理状況

(令和8年3月31日現在)

用 途 別	点検を要する 対象物総数	点検を要する 対象物数		報告対象物数		特例認定	
		300人 以 上	1 階 段	300人 以 上	1 階 段	300人 以 上	1 階 段
劇場・映画館等	2	2		2			
公会堂・集会場	31	31		28		1	
遊 技 場 等	2	2		2			
飲 食 店	1	1		1			
百貨店・マーケット等	19	19		17		1	
旅館・ホテル等						1	1
病 院 等	5	4	1	4			
老人福祉施設等							
複合用途防火対象物	11	10	1	10			
合 計	71	69	2	64		3	1

※ 点検を要する対象物総数は、特例認定数を除く。

階層別中高層建築物状況

(令和8年3月31日現在)

階層別 \ 市別	山梨市	甲州市	計
3階	159	192	351
4階	13	32	45
5階	34	19	53
6階	5		5
7階	1	1	2
8階～10階	1		1
11階以上			
合計	213	244	457

法令・条例に基づく各種届出等受理件数状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

届 出 区 分	署 別	塩山消防署	山梨消防署	計
防火対象物使用開始届出書		31	39	70
防火・防災管理者選任（解任）届出書		82	53	135
消防計画作成（変更）届出書		71	67	138
消火器設置届出書		11	15	26
屋内消火栓設備着工届出書			4	4
〃 設置届出書			1	1
スプリンクラー設備着工届出書			2	2
〃 設置届出書		1		1
連結送水管設置届出書				
動力消防ポンプ設備設置届出書		1		1
自動火災報知設備着工届出書		10	9	19
〃 設置届出書		28	24	52
漏電火災警報器設置届出書		2	2	4
非常警報器具・設備設置届出書		3	9	12
消防機関へ通報する火災報知設備着工届出書		2	1	3
消防機関へ通報する火災報知設備設置届出書		2	4	6
屋外消火栓設備着工届出書				
屋外消火栓設備設置届出書				
避難器具着工届出書			1	1
〃 設置届出書		1	1	2
誘導灯及び誘導標識設置届出書		17	17	34
パッケージ型消火設備着工届出書			1	1
パッケージ型消火設備設置届出書			1	1
パッケージ型自動消火設備着工届出書				
パッケージ型自動消火設備設置届出書				
総合操作盤				
消防用設備等点検結果報告書		452	512	964
防火対象物点検報告		35	34	69
防火対象物点検報告特例認定申請書			1	1
急速充電設備・燃料電池発電・発電・蓄電・変電設備設置届出書		2	8	10
火を使用する設備等の設置届出書		7	8	15
火災とまぎらわしい煙又は火災を発生するおそれのある行為の届出書		1340	1,192	2532
少量危険物貯蔵・指定可燃物取扱い届出書		3	9	12
少量危険物貯蔵・指定可燃物取扱い廃止届出書			1	1
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱い届出書		3	8	11
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱い廃止届出書		1		1
煙火の打上げ・仕掛け届出書		64	81	145
露店等の開設届出書		50	91	141
自衛消防訓練・消火訓練・座談会通知書		165	193	358
禁止行為の解除承認申請書		1		1
水道断水・減水届出書		1		1
道路工事届出書		31	54	85
消防法令適合通知書交付申請書		6	15	21
消防用設備等の基準の特例適用申請書		5	7	12
液化石油ガス設備工事届出書				
液化石油ガス貯蔵施設の意見書				
催物開催届出書				
合 計		2,428	2,465	4,893

市別危険物施設状況 (令和8年3月31日現在)

施設別 年度別	製造所	貯蔵所							取扱所			合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	(給油取扱所を含む)	小口取替専用所	一般取扱所	
山梨市	3	8	5	2	33	7		3	21	7	5	94
甲州市	1	8	2	2	32	11			30	11	4	101
計	4	16	7	4	65	18		3	51	18	9	195

危険物施設の推移状況 (各年度末現在)

施設別 年度別	製造所	貯蔵所							取扱所			合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	(給油取扱所を含む)	小口取替専用所	一般取扱所	
平成16年度	3	20	12	6	125	32		3	95	22	26	344
平成17年度	3	20	12	6	124	32		2	92	21	27	339
平成18年度	3	18	13	6	104	27		2	85	20	23	301
平成19年度	3	18	11	5	102	22		2	80	20	22	285
平成20年度	3	18	11	5	103	21		2	78	20	22	283
平成21年度	3	18	10	5	98	20		2	73	19	21	269
平成22年度	3	17	11	5	96	19		2	69	19	21	262
平成23年度	4	19	11	5	92	20		4	67	17	20	259
平成24年度	4	18	11	5	86	19		4	65	17	19	248
平成25年度	4	18	11	5	84	19		4	63	18	17	243
平成26年度	4	18	10	5	84	20		4	62	18	15	240
平成27年度	4	18	10	5	80	20		4	60	18	14	233
平成28年度	4	17	10	5	77	20		4	59	19	12	227
平成29年度	4	17	9	5	70	20		5	58	19	10	217
平成30年度	4	17	9	5	70	19		4	57	19	11	215
令和1年度	4	17	8	5	70	20		3	57	19	9	212
令和2年度	4	15	8	5	67	20		3	56	19	9	206
令和3年度	4	15	7	4	66	19		3	55	19	9	201
令和4年度	4	16	7	4	66	19		3	54	19	10	202
令和5年度	4	16	7	4	65	19		3	51	18	9	196
令和6年度	4	16	7	4	64	19		3	51	18	9	195
令和7年度	4	16	7	4	65	18		3	51	18	9	195

危険物製造所等類別状況

(令和8年3月31日現在)

施設別 類別	製造所	貯蔵所							取扱所			合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	(給油取扱所を含む)	小口取扱専用所	一般取扱所	
第1類		1										1
第2類												
第3類												
第4類	4	15	7	4	65	18		3	51	18	9	194
第5類												
第6類												
混在												
合計	4	16	7	4	65	18		3	51	18	9	195

危険物製造所等倍数別状況

(令和8年3月31日現在)

施設別 倍数別	製造所	貯蔵所							取扱所			合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	(給油取扱所を含む)	小口取扱専用所	一般取扱所	
5倍以下	1	8	3	4	40	16			4	1	4	81
5～10倍以下		1	2		19	2			4	8	3	39
10～50倍以下	3	5	2		4			3	13	9	2	41
50～100倍以下					2				9			11
100～150倍以下									9			9
150～200倍以下		2							4			6
200～1000倍以下									8			8
合計	4	16	7	4	65	18		3	51	18	9	195

危険物製造所等の事務処理状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

施設別 種別		製造所	貯蔵所						取扱所			合計
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	（給油取扱所を含む）	小口一般取扱専用所	一般取扱所	
許可	設置						4		1			5
	変更					1			2		1	4
完成検査	設置						7				1	8
	変更					1			2			3
仮使用									2			2
仮貯蔵・仮取扱								2				2
保安監督者選任届		3	6	1		1			8		1	20
保安監督者解任届		3	6	1		1			8		1	20
廃止届									1			1
許可申請取り下げ等届												
譲渡引渡届							1					1
資料提出届												
変更届		1	3	1	2	8	1		11		3	30
予防規定制定・変更												
合計		7	15	3	2	12	13	2	35		7	96

防火・防災 管 理 者 選 任 届 状 況

(令和8年3月31日現在)

業 態 \ 区 分	防火・防災管理 該当防火対象物数	防火・防災管理者 選任対象物数	消 防 計 画 届 出 数
1 (イ) 劇 場 ・ 映 画 館 等	4 ()	4 ()	4 ()
(ロ) 公 会 堂 ・ 集 会 場	35 (28)	34 (23)	34 (25)
2 (イ) キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	()	()	()
(ロ) 遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ー ル 等	3 ()	2 ()	3 ()
(ハ) 性風俗関連特殊営業を営む店舗等	()	()	()
(ニ) カラオケボックス・個室ビデオ店等	()	()	()
3 (イ) 待合・料理店・その他これらの類	()	()	1 ()
(ロ) 飲 食 店	24 (32)	23 (31)	21 (29)
4 百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	65 (30)	65 (28)	65 (23)
5 (イ) 旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所 等	34 (2)	28 (2)	27 (4)
(ロ) 寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	11 (1)	11 (1)	11 (3)
6 (イ) 病 院 ・ 診 療 所 等	15 ()	15 ()	14 ()
(ロ) 福祉施設(重度障害者等入所施設)	31 (1)	31 ()	30 (1)
(ハ) 福祉施設(重度障害者等入所施設を除く)	42 (12)	42 (12)	42 (11)
(ニ) 幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	5 ()	5 ()	5 (12)
7 小中学校・高等学校・各種学校等	37 (1)	37 (1)	37 (1)
8 図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 等	5 (1)	5 (1)	5 (1)
9 イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの	()	()	()
ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3 (2)	3 (2)	3 ()
11 神 社 ・ 寺 院 等	10 (7)	10 (7)	7 (4)
12 (イ) 工 場 ・ 作 業 場	34 ()	32 ()	32 ()
(ロ) 映画スタジオ又はテレビスタジオ	()	()	()
13 (イ) 車 庫 ・ 駐 車 場	1 ()	1 ()	1 ()
14 倉 庫	1 ()	1 ()	1 (1)
15 官 公 署 ・ 事 務 所 等	36 (20)	36 (18)	33 (13)
16 (イ) 複 合 用 途 防 火 対 象 物	117 (30)	117 (25)	106 (18)
(ロ) イ以外の複合用途防火対象物	14 ()	14 (25)	14 (16)
16の2 地 下 街	()	()	()
17 文 化 財 建 造 物	8 (4)	8 (1)	8 (4)
合 計	535 (171)	524 (177)	504 (166)

()は、乙種防火対象物

幼年・少年消防クラブ状況

幼年消防クラブ

(令和8年3月31日現在)

ク ラ ブ 名	クラブ員数	結 成 年 月 日
カトリック幼稚園幼年消防クラブ	25 名	昭和 5 9 年 4 月 1 7 日
くさかべ幼稚園幼年消防クラブ	35 名	昭和 6 1 年 1 1 月 2 8 日
双葉幼稚園幼年消防クラブ	45 名	昭和 6 2 年 6 月 9 日
塩山愛育園幼年消防クラブ	51 名	昭和 6 2 年 1 1 月 1 7 日
大和保育所幼年消防クラブ	7 名	平成 元 年 1 0 月 5 日
千野保育園幼年消防クラブ	34 名	平成 3 年 2 月 2 3 日
よい子保育園幼年消防クラブ	休園	平成 7 年 2 月 2 3 日
たんぼぼこども園幼年消防クラブ	47 名	平成 1 1 年 1 1 月 5 日
赤尾保育園幼年消防クラブ	52 名	平成 1 8 年 7 月 8 日
泉保育園幼年消防クラブ	23 名	平成 1 8 年 9 月 1 6 日
奥野田保育所幼年消防クラブ	8 名	平成 1 8 年 1 0 月 2 8 日
松里保育所幼年消防クラブ	6 名	平成 1 8 年 1 0 月 2 8 日
東雲保育所幼年消防クラブ	7 名	平成 1 8 年 1 0 月 2 8 日
岩崎保育園幼年消防クラブ	41 名	平成 1 9 年 6 月 2 日
加納岩保育園幼年消防クラブ	61 名	平成 2 0 年 1 0 月 2 5 日
日下部保育園幼年消防クラブ	45 名	平成 2 0 年 1 0 月 2 5 日
光明保育園幼年消防クラブ	42 名	平成 2 0 年 1 0 月 2 5 日
後屋敷保育園幼年消防クラブ	37 名	平成 2 2 年 1 月 2 1 日
つつじ幼稚園幼年消防クラブ	15 名	平成 2 2 年 1 月 2 8 日
西保保育園幼年消防クラブ	休園	平成 2 2 年 2 月 9 日
八幡保育園幼年消防クラブ	26 名	平成 2 2 年 2 月 1 2 日
八日市場保育園幼年消防クラブ	11 名	平成 2 2 年 2 月 1 6 日
岩手保育園幼年消防クラブ	休園	平成 2 2 年 2 月 1 8 日
窪平保育園幼年消防クラブ	15 名	平成 2 2 年 2 月 1 9 日
山梨保育園幼年消防クラブ	14 名	平成 2 2 年 2 月 2 5 日
風の子保育園幼年消防クラブ	45 名	平成 2 3 年 1 1 月 4 日
きらきら保育園Second幼年消防クラブ	20 名	令和 4 年 1 0 月 1 4 日
合 計	712 名	

少年消防クラブ

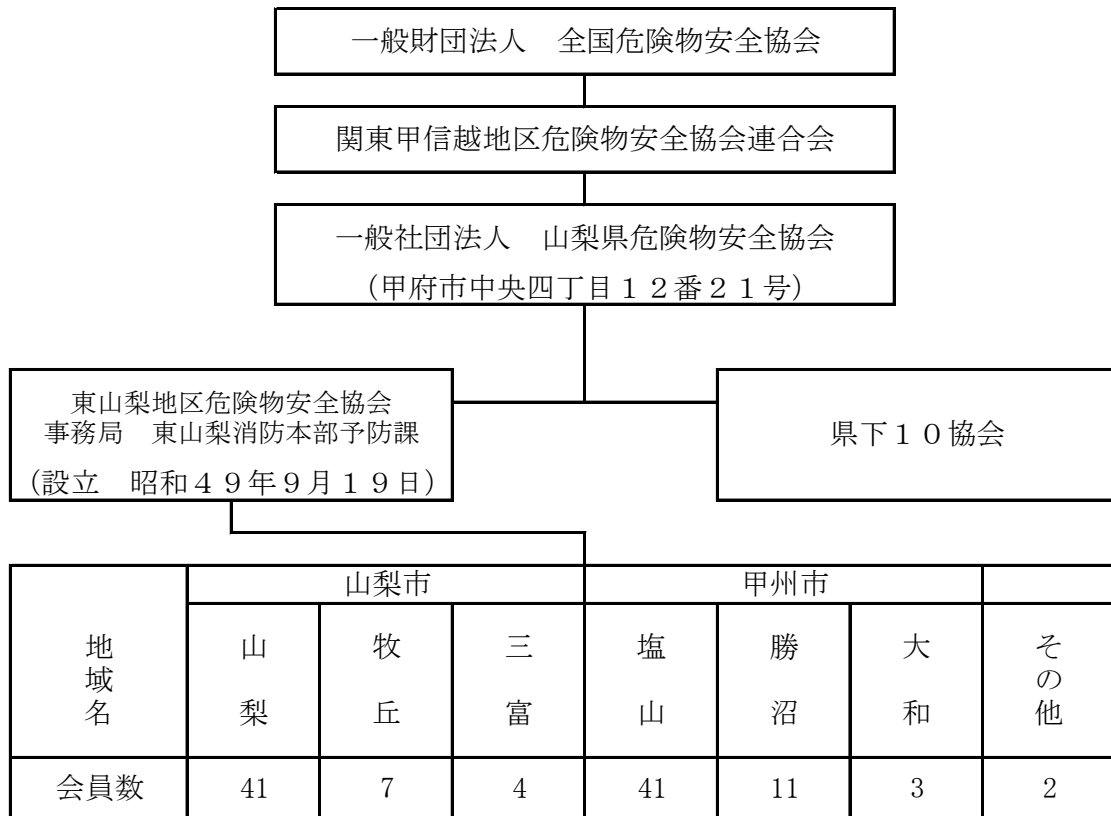
(令和8年3月31日現在)

ク ラ ブ 名	クラブ員数	結 成 年 月 日
塩山少年消防クラブ (旧塩山南少年消防クラブ)	10 名	平成 1 8 年 4 月 1 日 (昭和 5 7 年 7 月 1 7 日)
加納岩少年消防クラブ	5 名	昭和 5 7 年 6 月 2 7 日
合 計	15 名	

東山梨地区危険物安全協会

目的 防火対象物の防火及び避難管理並びに危険物の取扱い管理と消防用設備等の設置、維持管理の向上を徹底し、もって災害防止に努めるとともに消防機関への協力と連携を密にし、会員相互融和と親睦を図り、各事業の健全なる振興発展と社会の福祉増進に寄与することとする。

事業内容 ① 防火思想の普及宣伝に関すること。
② 火災の予防及び火災等による人命安全確保の研究に関すること。
③ 消防施設等の拡充強化の推進に関すること。
④ 講習会及び視察等に関すること。
⑤ 消防法令の普及徹底に関すること。
⑥ 防火対象物の防火及び避難管理、危険物の貯蔵取扱い、消防用設備等の設置及び維持管理に対する総合的研究に関すること。
⑦ 事業所及び個人への功労者等の表彰に関すること。
⑧ 消防資器材の購入等に関すること。
⑨ その他この会の目的達成のため必要な事項。



(総会員数109)

歴代会長		
	氏名	期間
初代	鶴田 榮一	昭和49年～平成元年
2代	沼田 敬臣	平成1年～平成5年
3代	三森 正光	平成5年～平成9年
4代	佐藤 邦道	平成9年～平成17年
5代	雨宮 義利	平成17年～平成24年
6代	大宮 山磐	平成24年～平成25年
7代	鶴田 純夫	平成25年～令和4年
8代	三科 浩司	令和4年～

東山梨地区危険物安全協会役員構成

会長 1名	副会長 5名	理事 12名 危険物部会長 1名 予防部会長 1名 監事 2名	会員 109 事業所 85
----------	-----------	--	------------------------

通信・気象関係

通信・気象のあらまし

近年、災害は複雑多様化するとともに大規模化している。こうした変化に即応するため、消防本部庁舎の建設と併せて近代的な通信指令施設を設置し、平成10年4月13日から運用を開始した。災害発生地点、災害内容の早期確認から出場部隊編成、出場指令までの一連の作業を効率化し、災害出場の迅速化を図るとともに出場部隊の活動状況を正確に把握し適切な指令業務を行って来た。平成25年4月1日からは、「消防課」から「指令課」へと所属を改め1つの課として確立し、平成26年3月には消防救急デジタル無線システム消防本部基地局の完成により、平成27年4月1日より運用が開始され、高機能消防指令センターとして日夜業務及び災害への対応を行った。令和8年4月1日からは県内6消防本部が共同運用する山梨国中地域消防指令センターが本格的な運用を開始し、各種災害受付及び出場指令をさらに迅速・確実に行うため、最新の指令設備が導入された。

1 1 9 番受信状況

(令和7年中)

月別 受信種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	2	4	5	5	2	6	4	3	1	5	2	1	40
救急	275	195	221	194	194	197	218	225	215	180	229	228	2571
救助	2	3	2	7	3	5	5	4	4	10	2	5	52
特命 【危険排除・偵察出場・ヘリ警戒等】	6	15	5	6	5	8	0	5	11	3	5	8	77
救急特命 【救急支援】	57	52	53	49	51	51	52	51	48	37	52	56	609
間違い電話	17	6	18	11	18	13	18	17	21	18	11	10	178
問合せ	50	14	8	25	19	17	22	19	14	19	16	15	238
いたずら	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	5	2	11
訓練・通報試験	38	35	68	42	47	48	46	32	54	82	59	58	609
辞退・相談・無言 続報・転送等	50	28	48	48	36	44	47	35	36	56	40	31	499
合計	497	352	428	387	376	389	413	391	405	411	421	414	4884

災害用テレホンサービス利用件数

(5回線)

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
R7年中	1,070	1,849	2,417	2,072	1,393	2,688	1,349	882	716	1,922	1,571	1,195	19,124

通 信 機 器 配 置 状 況

(令和8年4月1日現在)

区 分 署 別	通 信 機 器						
	無 線				電 話	携帯電話	ファクシミリ
	基 地	移 動		携 帯			
		10W	5W	5W			
消 防 本 部	4	4		6	10	1	2
塩 山 消 防 署		6	1	10		4	1
山 梨 消 防 署		5	2	10	3	3	1
牧 丘 分 署		2	1	4	1	1	1
勝 沼 分 署		2	1	4	1	1	1
計	4	19	5	34	15	10	6

月別気象状況

(令和7年中)

月 区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
降雨日数	2	3	11	7	14	8	10	9	9	10	4	6	93
降水量 (mm)	23.5	6.5	72.5	41.5	149.5	63.5	136.0	42.5	162.5	65.5	5.0	15.0	783.5
平均風速(m/s)	1.4	1.8	1.8	1.8	1.8	1.4	1.7	1.4	1.6	1.9	1.2	1.3	
瞬間最大風速(m/s)	17.8	19.3	15.0	19.1	13.5	11.6	16.7	14.9	14.3	12.2	15.9	17.0	

☆瞬間最大風速 19.3 (m/s) 2月17日

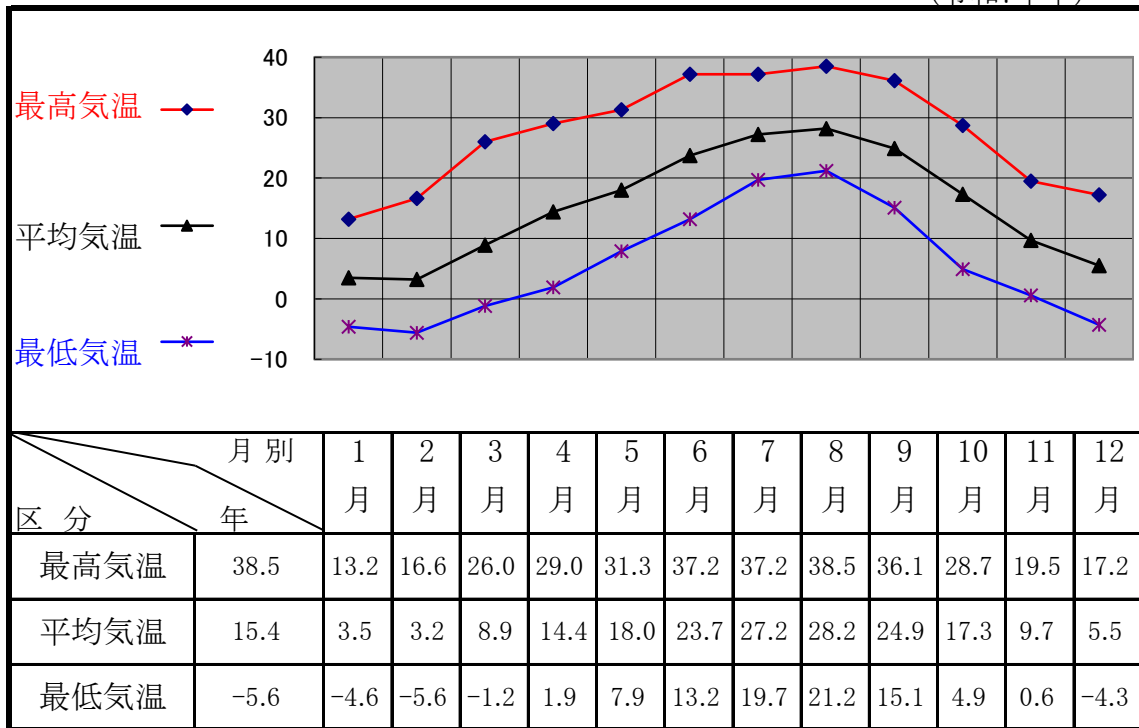
特異気象の発令状況

(令和7年中)

月 区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災警報発令													0
注 意 報	大 雨					1	2	5					8
	雷	1		3	6	7	11	19	26	12	7	2	94
	洪水						4		1				5
	強 風	1	4	3	2			1			1	3	15
	乾 燥	2	3	1	2							1	9
	なだれ				1								1
	霜			19	12	1							32
	濃 霧	1	2	3	1	3	3			1	4	2	20
	大雪			3									3
	着 雪			3									3
警 報	低 温	2	6										8
	大 雨							2					2
	大雪												0
	洪水												0
特 別 警 報	暴 風												0
	暴風雪												0
	大雪												0
	大雪												0

月別温度状況

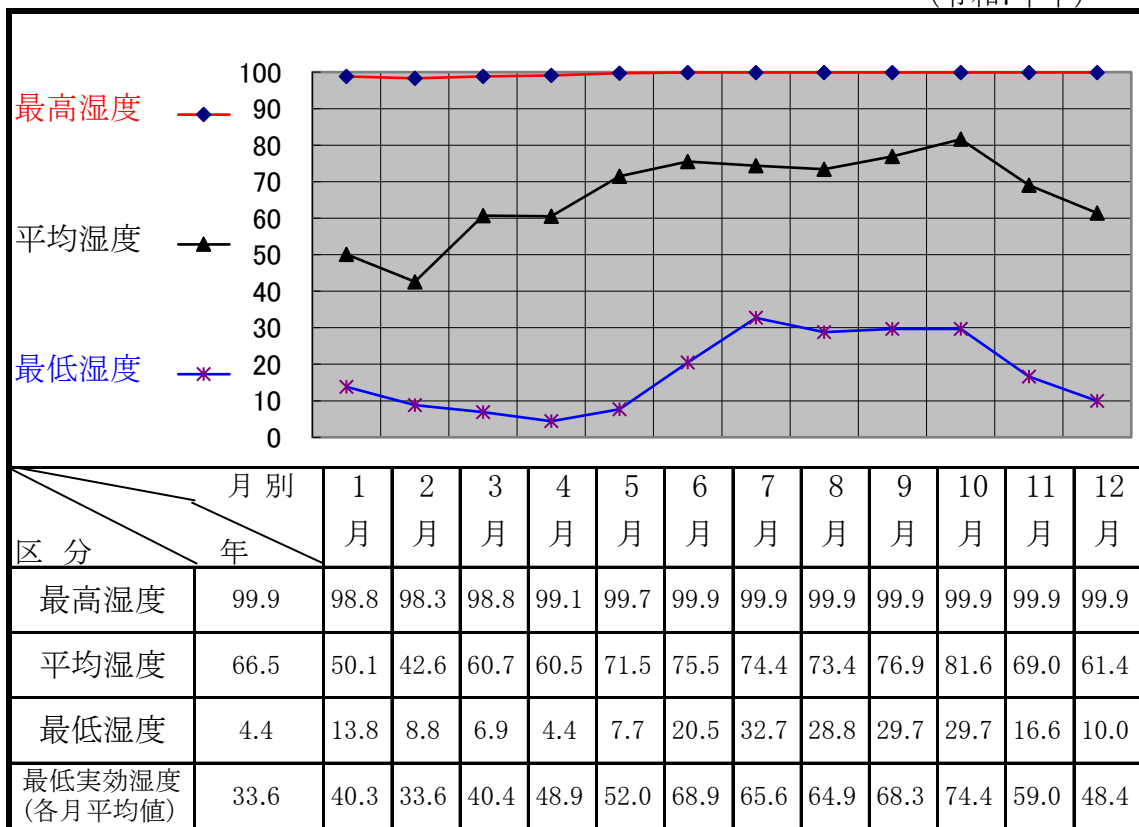
(令和7年中)



☆最高気温 38.5℃ 8月2日 ☆最低気温 -5.6℃ 2月20日

月別湿度状況

(令和7年中)



☆最低湿度 4.4% 4月21日 ☆最低実効湿度 33.6% 2月21日

令和 7 年版

消 防 年 報

令和 8 年 4 月 発行

東山梨行政事務組合東山梨消防本部

☎404-0037 山梨県甲州市塩山西^{かわだ}広門田385 番地

TEL 0 5 5 3 - 3 2 - 0 1 1 9 (代)

FAX 0 5 5 3 - 3 2 - 3 2 4 0

ホームページ <https://www.ey119.jp/>